



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成18年2月7日

調査者名: 野田 誠

要請番号( JL 001 - 06 - 0 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可									
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期							
バングラ デ シュ	職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 Science Teacher (現地公用語[ ベンガル 語 ]) Science Teacher	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>		JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から	2 18年度3次隊	3 19年度1次隊
	JOCV	SV/短期等									
1 18年度2次隊	年 月 から										
2 18年度3次隊											
3 19年度1次隊											
大分類: 人的資源		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源)		プログラム名: 基礎教育内容向上							
中・小分類: 初等教育		課題: 教育内容の向上(初等教員の研修)									
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省初等教育局 (現地公用語) Ministry of Primary and Mass Education / Directorate of Primary Education										
	2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関 (現地公用語) Primary Training Institute, Tangail										
	3) 配属先所在地 首都( ダッカ )から 北西 方向 80 Km タンガイル県タンガイル市 主要都市( タンガイル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)										
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 初等教育訓練機関は全国64県中53県に設置され、小学校教員採用者に対し教師として必要な資質を習得するための研修を行っている。1年コースで年2回(1月と7月)の開講に分かれている。生徒数は約300名。また、敷地内にはモデル小学校(実験校)が併設されており児童数約100名。										
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「全国民のための教育」を合言葉に初等教育分野では、就学率の向上を実現するために、小学校数、教員数も飛躍的に伸びてきた。一方、ドロップアウト率の高さ(低修了率)、暗記中心の学習による応用力の低さ、小学校教師の経験不足などの問題も多く存在する。この状況下、教師が実践で生かすことのできる知識・応用力が身につく授業・実験の提案と協力が隊員に求められている。理科の授業は週4コマ。現隊員は教育現場の実状を把握、分析した上で理科実験集(先輩隊員の製作物)を改善し、実際に教室で理科実験を行っている。更に、技術協力プロジェクト「小学校理科教育強化計画」の専門家との連携をとってより効果的な活動を目指しており、今後も継続した協力が求められている。										
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚インストラクターとともに理科授業を担当し、主に実験指導を行う。当国の小学校理科は社会・保健・家庭科・地理などを併せ持った「生活科」としての要素が強い ・実験材料は、安価かつ現地で調達可能な素材を利用した教材を効果的に用いることが望まれる ・多人数を前にした効果的な指導方法、児童の興味・関心をひく実践的な指導技術 ・当国の教師用指導要項などはすべてベンガル語で作成されており、語学習得への熱意が求められる										
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験に必要な基本的資機材										
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 理科および農業担当インストラクター(各1名)、修士卒、経験10年~15年 指導対象者: 20~30歳代が中心。高卒~修士卒。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベンガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: )						
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力										
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: 配属先同僚と同等の学歴が必要 ・ 教諭免許(理科) 理由:										
	気候( 亜熱帯モンスーン )	気温( 10~40 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )								
電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )										



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成18年2月7日

調査者名: 野田 誠

要請番号 ( JL 001 - 06 - 0 - 06 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バングラ シュ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 理数科教師			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ ベンガル 語 ]) Science Teacher			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源)		プログラム名: 基礎教育内容向上		
中・小分類: 中等教育		課題: 教育内容の向上(中等教員の研修)				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education / Directorate of Higher and Secondary Education					
	2) 配属先名 (日本語) 教員訓練大学マイメイン (現地公用語) Teachers Training College (TTC), Mymensingh					
	3) 配属先所在地 首都( ダッカ )から 北 方向 100 Km マイメイン県マイメイン市 主要都市( マイメイン市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員訓練大学は全国に11校あり、各地で新たに中高等教師になる者、あるいは現職教員のために1年間の教育学士コースを設置している。生徒数は各校平均600人、理科3科(物、化、生)選択者は合計150人程度、また、不定期ではあるが地域の中高等教員を対象にしたインサービストレーニング(短期の補講)も行われる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教員訓練大学では、理科3科の授業が理論と実験に分かれている。実験授業は行われていないことも多く、教師は理論的な説明はできるが実際の実験授業には弱い。教職を志す学生の創造性を伸ばすことが出来る環境づくりが求められており、現隊員は現地の素材を利用して理科実験を担当している。また、活動を地域の中高等学校へも広げ、意欲的な活動を行っている。今後の課題は、TTCの生徒が単なる知識の習得のみならず教師としての指導技術・方法を身につけるための実践的な協力が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒及び同僚教師への指導を目的として理科3科の実験授業を担当する ・実験授業をとおして、実験授業の定着、理論と実験の連携をはかる ・実験材料は、安価で現地で調達可能な素材を利用した教材開発が必要 ・地域の中学校への巡回指導を行う ・当国の教師用指導要項などは全てベンガル語で作成されており、語学習得への熱意が求められる					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理、化学、生物の基本的な実験機材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 生物担当2名、化学担当1名、実験アシスタント1名 指導対象者: 教育学士コース学生、現職中高教員も多く在籍(現職教員は大卒、実務経験2~10年程度)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベンガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック。 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: 同僚と同等の学歴が必要である。 ・ 実務経験 3年以上 理由: 実践的な指導経験が必要					
概地況	気候( 亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 ( JL 010 - 05 - 1 - 05 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期	
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	
	指導科目			JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			SV/短期等
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター開発		
中・小分類: 中等教育		課題: 公平な教育機会の確保と質の向上		
プログラム名: 理数科教育改善プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth & Sport			
	2) 配属先名 (日本語) 中等教員養成校 (現地公用語) Regional Teacher Training Center			
	3) 配属先所在地 首都( プノンペン )から 南西 方向 10 Km タクマウ 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.9時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年創立、教員数49名、学生数336名(1-2年、16クラス)の中等教員養成校であり、修了生はカンダール、コンボンチュナンとコンプンスプーの3州の中学校の教員になる。家政、国語、数学、生物、化学、物理、地理、歴史、英語の専門教員を養成する。2002年日本政府の草の根無償資金協力で寮を建設した。また、1990年代を通してイタリアが理科実験室、図書室、ソーラー発電システムの建設などの援助を行った。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジア国内に6つある中学校教員養成校の1つ。理科実験器具は、日本を含めた支援団体から寄贈されているが、活用がされていない。これまでの理科授業というのは教師が講義する直接教授であり、生徒はノートを取るという形態であり、実験をする、試してみる、考えるという授業は行われていない。その理由として、①教師の実験指導技術不足、②一般の中学校に実験を指導する器具、実験室等がない、③実験を指導する教員の不足があげられる。理科授業における現在所有する実験器具の有効活用、一般的な道具・器具ならびに理科教材の製作が出来る教員を養成するために、隊員が要請されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 初代隊員には、学生が興味を持てるような授業内容として次のようなことが期待されている。 1. 実験、経験から得られる知識の多さを感じさせる理科実験・実習を指導する。 2. 実験・実習器具は十分ではないので、自分達の周りにあるもので工夫しながら実験・実習器具を製作する。 3. 同僚教師の実験、実習能力向上のために、勉強会等の開催を行う。 初代隊員となるので、物理、生物、化学のどれかの実習を対応できるところから開始することが期待される。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、古い基礎実験機材・器具はある。顕微鏡、骨格モデル、図表等(壊れているものもある)。量が限られているが試薬等もある(有効期限が切れているものもある)。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理、生物、化学の担当教師		6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 中・高理科教員免許 理由: カウンターパートへの指導をする ・ 実験指導経験1年 理由: (授業よりも)実験・実習が主となる			
概地域	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 25-40 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年9月15日

調査者名: 安藤 毅

要請番号( JL 010 - 06 - 0 - 09 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
カンボジア	職種 理科教師 (コード 692 )	●新規 ○交替 1代目	●2年
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ])		○1年
	Science and mathematics education		○ヶ月
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター開発	
中・小分類: 中等教育		課題: 公平な教育機会の確保と質の向上	
プログラム名: 理科科教育改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth & Sport		
	2) 配属先名 (日本語) コンポンチャ教員養成校 (現地公用語) Regional Teachers Training Center, Kampong Cham		
	3) 配属先所在地 首都( プンベン )から 北東 方向 124 Km コンポンチャム 主要都市( コンポンチャム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立1982年。教員45名(女性16)、学生数2年生127人、1年生306人。中学教員養成校であり、修了生はコンポンチャム、クラチェ、コンポントム州の中学校教員となる。家政、国語、数学、生物、科学、物理、地理、英語の専門教員を養成している。VVOB(ベルギー)の援助で数学・物理分野で教授法などの指導を受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジア国内に6つある中学校教員養成校の一つ。理科分野、特に生物・化学(VVOBが物理担当のため)での指導が要請されている。理科実験器具(顕微鏡など)は、支援団体から寄贈されているが現在活用されていない。その理由は①教員そのものが実験指導方法を習得したことがない、または知識不足、②当国の授業が理論中心であること、③実験器材等の不足、が挙げられる。生徒自らが考察・実験し、定理の検証を行う実習授業への移行が中央政府から指示され始めたが、そのための指導要綱もほとんどないのが現状である。理論中心のカリキュラムから実習・実験を組み立て、生徒中心の授業を構築することが隊員に求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 初代隊員となることから、次のような内容が期待される。 1) 既存のカリキュラムから、まずどのような実習・実験が可能かプランニングする。 2) 考察・実験から得られる知識の大切さを、同僚教師に充分理解してもらう。 3) 実験・実習器具が十分ではないので、身の周りにあるもので可能な実験内容を考案し、計画する。 4) 同僚教師の実験知識や実習能力向上のため、勉強会や研修会の開催を行う。 5) クメール語を使って生徒への直接授業は当初困難なため、生物・物理・化学いずれかの実験をメインとし、同僚教師の授業内容を実験によって裏づける混合型タイプの授業が期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室あり。基礎実験機材・器具が少量ある。顕微鏡24台。骨格モデル。人体モデル。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生物一地理担当教師4名(うち2名は新人予定) 化学一地球科学担当教師2名 物理担当教師2名		6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(中高・理) 理由: カウンターパートへの指導が必要 ・ 実験指導経験2年 理由: 実験・実習がメインとなるため		
概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 25-40 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号 ( JL 037 - 05 - 1 - 03 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ モンゴル 語 ])			2	18年度3次隊	
Baigal shinjleelin bagsh	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) オブス県庁 (現地公用語) Ubs aimgiin zasag dargiin tamgiin gazar					
	2) 配属先名 (日本語) 県第1小学校 (現地公用語) Ubs aimgiin 1r dund surguuli					
	3) 配属先所在地 首都(ウランバートル市)から 北西 方向 1,300 Km オブス県オランゴム市 主要都市(ウランバートル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1926年に設立。2430名の生徒が在籍し、教師は約76名。過去にアメリカ平和部隊の英語教師が活動していたことがある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴル政府は従来の学術的な知識の記憶を主とする学習では不十分という反省から、その解決にあたり「子ども中心の教育」を掲げ、子どもの可能性を伸ばすための教育を目指している。その中で特に重視されているのは、①小学校教育の内容・指導法の刷新と、基礎的リテラシーをすべての生徒に保障する方法の開発、②理科、数学、IT教育の刷新、特に実験、実習、観察の重視、知識・技術の有用性・実践性の育成、である。このような背景から、理科においても従来の、ただ知識を児童に詰め込む方法ではなく、実験や子どもの考える力を活かしながら教える方法が必要とされていることから、協力隊員の派遣が要請された。					
	2) 期待される具体的な業務内容 1. 1年生～5年生までの生徒に身近なものを用いて行う実践的な理科の授業をする。 2. 県教育文化局主催の新規採用教員研修又は現職職員研修における理科の授業方法の紹介 3. 理科の授業の際に教師が用いる教材作成への協力					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性・32歳・教頭(全ての授業の総括)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> モンゴル 語 (レベル: B ) <input type="radio"/> 語 (レベル: )			
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: ・ 実務経験3年程度 理由:					
概地域	気候( 大陸性気候 )	気温( 30~30 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成 17 年 12 月 31 日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号 ( JL 037 - 06 - 0 - 15 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
モンゴル	職種 理科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [ モンゴル 語 ]) Tsetserlegiin bagsh			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源	分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育	プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育	課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) セレンゲ県庁 (現地公用語) Selenge aimagiin Zasag dargiin tamgiin gazar			
	2) 配属先名 (日本語) スフバートル市第4学校 (現地公用語) 4-r Dund Surguuli			
	3) 配属先所在地 首都 (ウランバートル市) から 北 方向 320 Km セレンゲ県スフバートル市 主要都市 ( ) までの交通手段及び所要時間 ( 汽車 で約 9 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立。生徒数880人、教師数36人(数学教師4名)、27学級。現在は数学に力を入れている学校である。セレンゲ県には33の学校があるが、トップクラスの学校である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、2005年9月より新教育指導要領が施行され、教育改革が行われているが、第4学校では、指導法研究会等の活動を通じて、教師の能力開発に力を入れている学校である。そのような背景から、日本の進んだ数学教育を子供たちだけでなく、教師にも指導してほしいとの要望があり、今回の要請へと繋がった。また、モンゴルでは、技術協力プロジェクト「指導法改善プロジェクト」を実施予定 (教育省・教育大学にて、小学校教育・数学・理科・ITの4分野での指導法改善の研究・実施への協力を行う) であり、セレンゲ県はそのモデル県の一つとして候補にあがっている。故に、教育大学で作成した指導法を実践する上で、日本の教育経験者は現場レベルで非常に重要であるとの理由でも要請が提出された。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 6年生～8年生 (13～15歳、日本の中学1～3年生) に週7～8コマ (1コマ40分) を教える。 (中学レベルの数の数え方、幾何、統計の基礎を教える。) 2. 授業以外にも、研究会等に参加し、教師達に指導する。 3. 教材開発への協力			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 1. 男性 50代 経験30年 2. 男性 50代 経験30年 3. 女性 40代 経験20年 4. 女性 30代 経験10年		6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 教諭免許 (数) . 理由: ・ 実務経験 5 年程度 . 理由:			
概地域	気候 ( 大陸性気候 ) 気温 ( +30～-30℃位 ) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月31日

調査者名: 佐藤 秀樹

要請番号( JL 037 - 06 - 0 - 17 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可								
国名 <b>モンゴル</b>	職種/指導科目 職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ モンゴル 語 ]) Zалуу усвur уyeиnhнii humуujiliin ажил	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 <table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>SV/短期等</td> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から	2 18年度3次隊	3 19年度1次隊
JOCV	SV/短期等									
1 18年度2次隊	年 月 から									
2 18年度3次隊										
3 19年度1次隊										
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育								
中・小分類: 基礎教育		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改								
プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム										
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ダルハン県庁</b> (現地公用語) Darkhan-uul aimagiin zasag dargiin tamgiin gazar									
	2) 配属先名 (日本語) <b>ダルハン県教育文化局</b> (現地公用語) Darkhan-uul aimagiin zasag dargiin tamgiin gazar Bolovsrol Sogoliin kheites									
	3) 配属先所在地 首都(ウランバートル市)から 北 方向 Km ダルハン 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 汽車 で約 9 時間)									
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の25の学校(国立学校14、私立学校11)の教育の指導を行う機関である。VSOの英語講師が今後局に入る予定である(時期は未定)。									
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、2005年9月より新学習指導要領が施行され、教育改革が行われている。ダルハン県教育文化局の理科の指導主事は、2003年にJICAの教員再訓練プロジェクトで日本に研修している。その成果をダルハン県内の学校で広めようと努力しているが、隊員と一緒に活動を行うことにより、高い波及効果が期待されるため、協力隊員の要請が行われた。指導主事と隊員が紹介する内容は、「子供の想像力を伸ばす理科」「身近なもので教材を作る方法」の2つである。 また、モンゴルでは、技術協力プロジェクト「指導法改善プロジェクト」を実施予定(教育省・教育大学にて、小学校教育・数学・理科・ITの4分野での指導法改善の研究・実施への協力を行う)であり、ダルハン県はそのモデル県ではないが、理科は4分野の一つであり、波及効果が見込まれる可能性がある。									
	2) 期待される具体的業務内容 1. ダルハン市内中心部にある9つの学校を巡回指導する。各学校で数週間~1ヶ月授業を実施したり、教師に指導法を紹介する。またダルハンにある25の学校(国立14、私立11)に対しても、可能であれば指導する。 具体的には、①各学校の授業の見学、②授業の実施、③助言 の3点が希望されている。 2. セミナーを実施する。 3. 教材作成への助言。 4. 会議、研究会への参加。									
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等									
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師 24歳~55歳 各学校 生徒 13歳~18歳 各学校 教育局理科指導主事 女性 40代、経験16年、JICA研修事業で日本研修経験有		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> モンゴル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力							
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ・ 教諭免許(理) 理由: ・ 指導経験5年程度 理由:									
概況	気候( 大陸性気候 ) 気温( +30~-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )									



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号( JL 052 - 05- 1 - 09 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
スリランカ	職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		SV/短期等
		JOCV	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 中等教育		課題: 貧困対策支援	
プログラム名: 教育			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ニルワラ教員養成大学 (現地公用語) Nilwala National College of Education		
	3) 配属先所在地 首都( コロンボ )から 南東 方向 150 Km マータラ県アレッサ市ウィルピタ 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 3年制の大学で、1・2年生は主に学内での教育、3年生は現場の中学校に配属され教育実習を行う。理科、数学科、体育科の3コースがあり、1年生224名、2年生103名、3年生259名の学生が在籍。年間予算は約4500万円。過去に米国の平和部隊が、また協力隊員は7名が派遣された。なお、同大学は日本の無償資金協力によって建設された。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1980年代に日本の援助で建設された同大学は、同国南部貧困地域の初等中等教育の水準向上に大きな役割を果たしている。また、これまで派遣されてきた隊員が学生やカウンターパートに与えた影響も大きく、隊員に対する大学からの評価も高い。理数科教師も過去2名派遣されており、生物学と化学担当のカウンターパートは上級講師となり、現在も同大学で指導を行っている。しかしながら、物理・地学担当には上級講師が不在で、物理・地学分野の実験・実習を中心とした隊員による協力が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 理科コースの学生に対し、物理・地学分野の実験・実習を中心とした授業を担当する。卒業生は主に中学校の理科教師となるが、卒業生が配属される小中学校の現場では実験器具・設備が殆どない学校も多く、実験器具・設備に頼らない実験も工夫する必要がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験器具はおおよそ揃っているが、一部故障したり、精度の落ちた物もある。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・上級講師(2名、生物学と化学、女性、50歳前後、経験年数19年) ・講師(3名、物理学2名、生物学1名、35-50歳) ・学生(理科コース・シンハラ語授業の学生は1年生23名、2年生11名。理科コース・英語授業の学生は1年生34名、2年生15名)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 教員養成大学の教員であるため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 経験の少ない者は教師として認められない。 ・ 中高理科教員免許 理由:		
概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 28 ℃位 ) 電話( □インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 □不安定 □なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 □不安定 □なし )	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  HS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 高木哲也

要請番号 ( JL 221 - 06 - 0 - 05 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊	年 月 日 から
大分類: 人的資源		分野: 教育・キャパシティービルディング		プログラム名: 理数科教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部民族州政府教育局 (現地公用語) SNNPR State, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ジンカ高校 (現地公用語) Jinka Senior Secondary and Preparatory High School				
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 南西 方向 800 Km ジンカ 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1.8時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1979年設立の一般高校(9~10年生、22クラス)と主に大学進学を目的とし生徒を対象とする進学高校(11~12年生、4クラス)の公立の併設校である。生徒数は全日制が1930人(午前と午後のシフト制)、夜間クラスが270名。教師数は35名。2005年度の学校予算(教師の給料は除く)は約2万2千ブル(約30万円)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は近年、教育に力を入れているが、生徒数と比較して学校、教師数の不足は深刻な問題となっている。特にきちんとした教育を受けた理数科分野の教師は慢性的に不足しており、生徒に対して十分な授業を提供できないのが現状である。そのため、隊員には理数科の授業を実施することにより、生徒の学力向上に努める活動が求められる。				
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時に全国統一試験があり、この成績によって一般教育コースに進学するか、職業教育コースに進学するかに分かれる。進学高校(11~12年生)は文系、理系に分かれる。当校の一般高校及び進学高校では数学及び物理を教えることができる教師が不足しており、隊員に求められる活動の優先順位として①数学、②物理の授業を担当する。実際の担当教科及び授業数については隊員の赴任後に本人の適正を踏まえて、学校長、担当教科主任及び隊員の間での話し合いにて決定される。なお、当国では現在首都とテレビ回線で繋がったTVプログラム形式の授業が開始されており、当校でも幾つかのクラスで同様の授業が実施されている。この場合の授業の大半はTVにて行われ、教師はそれを補助して生徒の理解促進に努めるような授業形式となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク等の授業に必要な備品。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師は35名(男性33名、女性2名)。 その内、数学教師5名、物理教師4名、化学4名、生物3名、地学5名。				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(教育又は理系) 理由: 高校の理数科を担当する上で必要である ・中又は高教員経験2年 理由: 担当教科を具体的に教える能力が求められるため				
	気候( 良好 ) 気温( 15-25 ℃位 ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: 高木哲也

要請番号( JL 221 - 06 - 0 - 08 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
エチオピア	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊 年 月 日から
大分類: 人的資源	分野: 教育・キャパシティービルディング	プログラム名: 理数科教育改善プログラム		
中・小分類: 中等教育	課題: 教育の質的向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部民族州政府教育局 (現地公用語) SNNPR State, Bureau of Education			
	2) 配属先名 (日本語) アワサ高校 (現地公用語) Awassa Tabor Senior Secondary and Preparatory High School			
	3) 配属先所在地 首都( アジスアベバ )から 南西 方向 283 Km アワサ 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1969年設立の一般高校(9~10年生、52クラス)と主に大学進学を目的とし生徒を対象とする進学高校(11~12年生、16クラス)の公立の併設校である。生徒数は全日制が6,300人(午前と午後のシフト制)、夜間クラスが500名。教師数は122名。2005年度の学校予算(教師の給料は除く)は約33万ブル(約260万円)である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は近年、教育に力を入れているが、生徒数と比較して学校、教師数の不足は深刻な問題となっている。特に十分な教育を受けた理数科分野(特に数学、物理分野は不足は深刻である)の教師は慢性的に不足しており、生徒に対して十分な授業を提供できないのが現状である。 そのため、隊員には理数科の授業を実施することにより、生徒の学力向上に努める活動が求められる。			
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時に全国統一試験があり、この成績によって一般教育コースに進学するか、職業教育コースに進学するかに分かれる。進学高校(11~12年生)は文系、理系に分かれる。当校の一般高校及び進学高校では、特に数学を教えることができる教師が不足しており、隊員は数学の授業を担当する。それと同時に理科(物理、化学)の授業も行えるとなお良い。実際の担当教科及び授業数については隊員の赴任後に本人の適正を踏まえて、校長、担当教科主任及び隊員の間での話し合いにて決定される。なお、当国では現在首都とテレビ回線で繋がったTVプログラム形式の授業が開始されており、当校でも幾つかのクラスで同様の授業が実施されている。この場合の授業の大半はTVにて行われ、教師はそれを補助して生徒の理解促進に努めるような授業形式となる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク等の授業に必要な備品。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師は122名。 その内、数学教師16名、理科教師33名である。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 高校の理数科を担当する上で必要である ・ 中又は高教員経験2年 理由: 担当教科を具体的に教える能力が求められるため			
概況	気候( 良好 ) 気温( 15-25 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月24日

調査者名: 池内 修

要請番号( JL 223 - 05 - 1 - 04 )		○ JV⇄SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間				
ガボン	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	指導科目 (現地公用語[ 仏 語 ])			派遣希望時期			
	Education Scientifique et Mathematiques			<table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>SV/短期等</td> </tr> <tr> <td>1 18年度3次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 19年度1次隊</td> </tr> <tr> <td>3 年度次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度3次隊
JOCV	SV/短期等						
1 18年度3次隊	年 月 から						
2 19年度1次隊							
3 年度次隊							
大分類:	分野:	プログラム名:					
中・小分類:	課題:						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE						
	2) 配属先名 (日本語) ネルソンマンデラ高校 (現地公用語) LYCEE NATIONAL NELSON MANDELA						
	3) 配属先所在地 首都( リーブルビル )から 方向 Km リーブルビル 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立の高校で、生徒数1616人、41クラス、教員数40人と他の公立高校に比べて生徒数は少ないが優れた生徒が集まる進学校である。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 数学、物理化学、自然科学、外国語の教師が不足しており、ガボン人のみならず外国人の教師も教壇に立っている。理科教材の多くは劣化し故障しているため、ほとんど使われていない。生徒の数が多く、教師による監督指導が十分にできないことから、生徒自身による実験は行なわれておらず、理論のみの授業がほとんどである。 直接生徒に指導することにより、将来を担う生徒への質の高い授業を提供する。						
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに従って一教師として授業を受け持ち、生徒に対して物理・化学(Sciences Physiques)の授業を行う。また、同僚教師のサポートや教材の提案も行う。 ■ユニークな実験と生徒の理解度の向上を目指す。 ・身近な材料を利用して授業の中での実習回数を増やす。 ・生徒自身による実験が実施できるよう工夫する。 ■機材の管理、有効活用の事例を示し、持続的な実験機材の利用と質の高い授業のための教材作りを目指す。 ・機材の整理整頓、古い機材の再利用を行う ・新しい技術、方法による実験の紹介する ・実験方法などを図解とともに示した取扱説明書の作成する						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(電気、光学、力学、化学の実験に必要な機材はあるが劣化してほとんど使われていない)						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員(物理化学12名、自然科学12名、ほか) 生徒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(高・理数) 理由: 教諭として生徒に対し指導するため						
概地域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 22-32 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 池内 修

要請番号 ( JL 223 - 06 - 0 - 01 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ガボン	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[ 仏 語 ])		1 19年度1次隊	年 月 から
	Education Scientifique et Mathematiques		2 18年度2次隊	
3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名:		
中・小分類: 中等教育	課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE			
	2) 配属先名 (日本語) アンジェンバ中学校 (現地公用語) COLLEGE D'ENSEIGNEMENT SECONDAIRE(CES) ANGE MBA			
	3) 配属先所在地 首都( リーブルビル )から 方向 Km リーブルビル 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立の共学の中学校で、学校の規模は、生徒数1200人、20クラス、教員数40人である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 数学、物理化学、自然科学、外国語の教師が不足しており、ガボン人のみならず外国人の教師も教壇に立っている。理科教材は少なく、また故障しているものもあり、ほとんど使われていない。生徒自身による実験はあまり行なわれておらず、理論のみの授業がほとんどである。 実験の授業を通じ直接生徒に指導することにより、将来を担う生徒への質の高い授業を提供する。また必要に応じて数学の講義も行う。			
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに従って一教師として授業を受け持ち、生徒に対して物理、化学を中心に授業を行う。また、数学の理解度が低く指導する教員も少ないことから数学の指導も行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ユニークな実験と生徒の理解度の向上を目指す。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な材料を利用して授業の中での実習回数を増やす。</li> <li>・生徒自身による実験が実施できるよう工夫する。</li> </ul> </li> <li>■機材の管理、有効活用の事例を示し、持続的な実験機材の利用と質の高い授業のための教材作りを目指す。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・機材の整理整頓、古い機材の再利用を行う</li> <li>・新しい技術、方法による実験の紹介する</li> <li>・実験方法などを図解とともに示した取扱説明書の作成する</li> </ul> </li> </ul>			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(実験に必要な機材少ない。一部実験室が工事中のみである。)			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員 生徒(日本の中学校レベル)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教諭免許 (中・理数)</li> <li>理由: 教諭として生徒に対し指導するため</li> </ul>			
概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 22-32 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

要請番号 ( JL 223 - 06 - 0 - 02 )

JV⇄SV振替可

調査者名: 池内 修

国名	職種/指導科目 (コード 692)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ガボン	職種 理数科教師 指導科目 (現地公用語[ 仏 語 ]) Education Scientifique et Mathematiques	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	19年度1次隊
	2			18年度2次隊	
	3			18年度3次隊	
				年 月 から	

大分類: 人的資源	分野:	プログラム名:
中・小分類: 中等教育	課題:	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE
	2) 配属先名 (日本語) ポールインジェンジェゴンジュ高校 (現地公用語) LYCEE NATIONAL Paul Indjendje Gongiou
	3) 配属先所在地 首都( リーブルビル )から 方向 Km リーブルビル 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立の中高一貫の高校で、学校の規模は生徒数6千人、65クラス、教員数188人である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 数学、物理化学、自然科学、外国語の教師が不足しており、ガボン人のみならず外国人の教師も教壇に立っている。理科教材の多くは劣化し故障しているため、ほとんど使われていない。生徒の数が多く、教師による監督指導が十分にできないことから、生徒自身による実験は行なわれておらず、理論のみの授業がほとんどである。 直接生徒に指導することにより、将来を担う生徒への質の高い授業を提供する。
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに従って一教師として授業を受け持ち、生徒に対して物理、化学を中心に授業を行う。また、数学の指導や同僚教師への教材の提案も行う。 ■ユニークな実験と生徒の理解度の向上を目指す。 ・身近な材料を利用して授業の中での実習回数を増やす。 ・生徒自身による実験が実施できるよう工夫する。 ■機材の管理、有効活用の事例を示し、持続的な実験機材の利用と質の高い授業のための教材作りを目指す。 ・機材の整理整頓、古い機材の再利用を行う ・新しい技術、方法による実験の紹介する ・実験方法などを図解とともに示した取扱説明書の作成する

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(電気、光学、力学、化学の実験に必要な機材はあるが劣化してほとんど使われていない)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員(数学35人、物理化学25名、自然科学26名、ほか) 生徒(中学レベルの生徒を対象とするが、高校レベルの授業のサポートもあり得る)

資 格 条 件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(中高理数) 理由: 教諭として生徒に対し指導するため

概 地 況 域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 22-32 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 池内 修

要請番号 ( JL 223 - 06 - 0 - 03 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ガボン	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[ 仏 語 ])		<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	Education Scientifique et Mathematiques		1 19年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名:	
中・小分類: 中等教育	課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE		
	2) 配属先名 (日本語) レオン・ンバ高校 (現地公用語) LYCEE NATIONAL LEON MBA		
	3) 配属先所在地 首都( リーブルビル )から 方向 Km リーブルビル 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立の中高一貫の高校で、学校の規模は、生徒数6200人、117クラス、教員数400人である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 数学、物理化学、自然科学、外国語の教師が不足しており、ガボン人のみならず外国人の教師も教壇に立っている。理科教材の多くは劣化し故障しているため、ほとんど使われていない。生徒の数が多く、教師による監督指導が十分にできないことから、生徒自身による実験は行なわれておらず、理論のみの授業がほとんどである。 直接生徒に指導することにより、将来を担う生徒への質の高い授業を提供する。		
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに従って一教師として授業を受け持ち、生徒に対して物理、化学を中心に授業を行う。また、数学の指導や同僚教師への教材の提案も行う。 ■ユニークな実験と生徒の理解度の向上を目指す。 ・身近な材料を利用して授業の中での実習回数を増やす。 ・生徒自身による実験が実施できるよう工夫する。 ■機材の管理、有効活用の事例を示し、持続的な実験機材の利用と質の高い授業のための教材作りを目指す。 ・機材の整理整頓、古い機材の再利用を行う ・新しい技術、方法による実験の紹介する ・実験方法などを図解とともに示した取扱説明書の作成する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(電気、光学、力学、化学の実験に必要な機材はあるが劣化してほとんど使われていない)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員(数学35人、物理化学25名、自然科学26名、ほか) 生徒(中学レベルの生徒を対象とするが、高校レベルの授業のサポートもあり得る)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 (中高理数) 理由: 教諭として生徒に対し指導するため		
概地域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 22-32 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 池内 修

要請番号( JL 223 - 06 - 0 - 04 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガボン	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 仏 語 ])			2 18年度2次隊	
Education Scientifique et Mathematiques	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名:			
中・小分類: 中等教育	課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE				
	2) 配属先名 (日本語) オマールボンゴ技術高校 (現地公用語) LYCEE TECHNIQUE OMAR BONGO				
	3) 配属先所在地 首都( リーブルビル )から 方向 Km リーブルビル 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガボン国内には技術系総合高校が3校(Libreville, Port-Gentil, Woleu-Tem)あり、そのうちの1校がオマールボンゴ技術高校である。校内には、技術系のバカロレア修了過程(BAC Tech.)と、技術課程修了課程(BT)で学ぶ生徒がいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 数学、物理化学、自然科学、外国語の教師が不足している。 理科教材の多くは劣化し故障しているため、ほとんど使われていない。 生徒の数が多く、教師による監督指導が十分にできないことから、生徒自身による実験は行なわれておらず、理論のみの授業がほとんどである。 同僚教師の実験サポートおよび直接生徒に指導することにより、将来を担う生徒への質の高い授業を提供する。				
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに従って一教師として授業を受け持ち、生徒に対して物理、化学を中心に授業を行う。また、数学の指導や同僚教師への教材の提案も行う。 ■ユニークな実験と生徒の理解度の向上を目指す。 ・身近な材料を利用して授業の中での実習回数を増やす。 ・生徒自身による実験が実施できるよう工夫する。 ■機材の管理、有効活用の事例を示し、持続的な実験機材の利用と質の高い授業のための教材作りを目指す。 ・機材の整理整頓、古い機材の再利用を行う ・新しい技術、方法による実験の紹介する ・実験方法などを図解とともに示した取扱説明書の作成する				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(電気、光学、力学、化学の実験に必要な機材はあるが劣化してほとんど使われていない)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 物理・化学の先生 生徒(日本の高校レベル)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(中高理数) 理由: 教諭として生徒に対し指導するため				
概地域	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 22-32 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年12月16日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 17 )		○ JV⇔SV振替可							
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間						
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692) 指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月						
	派遣希望時期		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">派遣希望時期</th> </tr> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 19年度1次隊</td> </tr> <tr> <td>3 年度 次隊</td> </tr> </table>	派遣希望時期		JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から
派遣希望時期									
JOCV	SV/短期等								
1 18年度2次隊	年 月 から								
2 19年度1次隊									
3 年度 次隊									
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成		プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向上						
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保								
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports								
	2) 配属先名 (日本語) 聖フランシス女子高校 (現地公用語) St. Francis Girls' Secondary School								
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 750 Km アッパーウエスト州ジラバ 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)								
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1959年創立で生徒数は615名、教師数は31名である。一般文系、一般理系、ビジネスそれに家政の4コースがあり、サイエンスリソースセンター設置校である。この地区では、有数の全寮制進学校でもある。昨年度の年間予算はUS\$239,408.00。以前VSOがいたが、現在は派遣されていない。ドイツ人高校生が1年間の予定でボランティアとして派遣され、コンピュータの指導をしている。								
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 物理教師の獲得が困難で、質の高い理数科教育が実現できていない。理数科のプログラムを強化する目的で、物理教師の要請となった。また、外国人ボランティアが赴任することにより、生徒に国際交流の場を提供できるのも要請理由のひとつである。								
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後1時45分まで(1時限は40分)である。 2. 1年生から3年生の物理を担当する。 3. 担当授業数は週25時限程度である。								
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイエンスリソースセンターが所有する実験器具並びに薬品。								
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代(化学・生物担当) 20代(化学・総合理科担当)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女子高であること。 ・ 大卒(理系) 理由: 指導内容に日本の大学で学ぶ内容が含まれる。								
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )								



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年12月31日

調査者名: シャー佐知子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 21 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		● 2年 ○ 1年 ○ ケ月
			派遣希望時期
			JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成	プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向	
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) ウルグ高等学校 (現地公用語) Wulugu Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 603 Km ノーザン州ウルグ 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1/時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年創立の公立高校であり、一般文系・農業・家政の3コースがある。生徒数約423名、教師数16名、ナショナルサービス1名。化学の実験室があるが、実験器具や薬品は十分ではない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 北部は南部に比べて生活環境が厳しく、首都アクラとも離れているため、理数科教師不足が深刻である。特に物理と化学の教師が不足しており、実験器具を十分に活用した授業が行われていない。現在、VSOが英語を担当しており、時間割の作成など学校運営面においても補佐している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時30分まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生の物理・化学を担当する。 3. 担当授業数は、週24時限程度である。 4. 授業以外に、課外活動の指導、スポーツなど学校行事の参加、同僚教師との勉強会の実施、コミュニティ活動への参加などが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (一般理科、選択生物担当)、(数学担当)、(物理担当)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学程度の指導内容が含まれるため。		
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 °C位)	電気( □安定 ☒不安定 □なし )	水道( □安定 □不安定 ☒なし )
	電話( □インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/> X
--------	---

記入日: 平成17年1月2日

調査者名: シャー佐知子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 23 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間
	指導科目		<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		派遣希望時期
			JOCV 1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊
			年 月 日から
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成		プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省		
	(現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) ンクワンタ高等学校		
	(現地公用語) Nkwanta Secondary School		
要請概要	3) 配属先所在地 首都 ( アクラ ) から 北東 方向 370 Km		
	ボルタ州ンクワンタ 主要都市 ( ホホヘ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)		
	1974年創立の公立高校であり、一般文系・商業・美術・家政・一般理系の5コースがある。生徒数753名、教師数35名(ナショナルサービス1名、ボランティア教師3名を含む)である。実験室があるが、実験器具や薬品は十分ではない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)		
	道路が未舗装であるため交通が不便であることや首都から離れているため、教師の獲得が困難である。2004年9月より一般理系コースが新設され、特に理数科教師不足が深刻である。理数科プログラムを強化し、同僚教師の見本となるような授業内容・勤務態度を示す、隊員派遣を強く望んでいる。		
	2) 期待される具体的業務内容		
	1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時15分まで(1時限は40分)である。 2. 全学年の選択生物と選択化学を担当する。数学を担当する可能性もある。 3. 担当授業数は、週25時限程度である。 4. 授業以外に、課外活動の指導、スポーツなど学校行事の参加、同僚教師との勉強会の実施、コミュニティ活動への参加などが求められている。		
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (化学担当)、(数学担当)、(物理担当)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学程度の指導内容が含まれるため。		
概地域	気候 ( 熱帯 ) 気温 ( 25-35 ℃位)	電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月21日

調査者名: 中元則晶

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 28 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2 18年度3次隊	
science and mathematics education.	3 19年度1次隊				
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成	プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向			
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) キカム技術学校 (現地公用語) Kikam Technical Institute				
	3) 配属先所在地 首都 ( アクラ ) から 西 方向 400 Km キカム 主要都市 ( タコラディ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・青年・スポーツ省所管の中等教育機関で全国にある職業技術訓練校のひとつ。生徒数は700名。学科として建築、建築設計、電気、ファッションデザイン、家具/大工、自動車、機械、配管、冷凍機器、観光などがある。就業年数は3年で卒業後高等職業訓練機関や大学へ進学する者もあるが、多くは就職する。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 産業振興プログラムの一環で実践技術を習得させる意味での職業訓練機関への支援協力としての隊員派遣だが、同時に理数科教育強化プログラムでの協力でもある。 職業技術訓練校であるが中等教育機関であり、職業訓練に必要な数学、物理、化学の授業も重要な科目として指導されているが教師が不足している。技術訓練にも計算を必要とするものが多く、数学ができないために効率よく技術訓練が行われない悪循環に陥っているため本要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 学校において数学と総合科学(一般物理、化学)の授業を生徒に行う。数学だけでも可能。 数学といっても日本の大学レベルのものも含まれる。 日本の理工系大学を卒業していれば対応できる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、チョークなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 4名 指導対象者: 16~25歳くらいの生徒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理工系) 理由: 指導内容に日本の大学で学ぶことが含まれるため				
概地域	気候( ) 気温( °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成17年1月25日

調査者名: 高橋恭子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 30 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	○ 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成	プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向		
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ナレリグ高等学校 (現地公用語) Nalerigu Secondary School			
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 800 Km ノーザン州ナレリグ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 3 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年創立で生徒数1442名、教師数42名である。他にナショナルサービス等2名がいる。一般文系、一般理系、農業、商業、家政の5コースがあり、寮制および通学制の学校である。この地区のサイエンスリソースセンター設置校であり、物理、生物それに化学の実験器具等基本的なものは揃っている。年間予算は2,440,000,000セディ(日本円で約2820万円)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科教師の獲得が困難で、質の高い理数科教育が実現できていない。理数科のプログラムを強化する目的で、理科教師の要請となった。また、外国人ボランティアが赴任することにより、生徒に国際交流の場を提供できるのも要請理由のひとつである。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時15分まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生もしくは3年生の総合理科(物理、化学)を担当する。 3. 担当授業数は週20時限程度である。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 理科3名、数学5名 指導対象者: 日本の高校1年生~3年生程度(15~20歳)		6) 業務で使用する言語 ○ 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学程度の指導内容が含まれるため			
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JVA ○ JV\_B ○ SVA ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年1月25日

調査者名: 高橋恭子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 31 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成	プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向		
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ナツパन्दुरु商業高等学校 (現地公用語) Nakpanduri Business Secondary School			
	3) 配属先所在地 首都 ( アクラ ) から 方向 Km ノーザン州ナツパन्दुरु 主要都市 ( タマレ ) までの交通手段及び所要時間 ( で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年創立で生徒数533名、教師数8名である。他にナショナルサービス等4名がいる。一般文系、商業の2コースがあり、通学制の学校である。年間予算は約227,000,000セディ(日本円で約265万円)で教師の給料は含まれていない。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科教師の獲得が困難で、質の高い理数科教育が実現できていない。理数科のプログラムを強化する目的で、理科教師の要請となった。また、外国人ボランティアが赴任することにより、生徒に国際交流の場を提供できるのも要請理由のひとつである。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時まで(1時限は40分)である。 2. 1~2年生の総合理科(物理、化学)を担当する。 3. 担当授業数は週20時限程度である。 4. コンピュータの指導もできればよい。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 理科2名、数学2名 指導対象者: 日本の高校1~3年生程度(15~20歳)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学程度の指導内容が含まれるため			
概況	気候 ( 熱帯 ) 気温 ( 25~40 °C位 )	電気 ( □ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし )	水道 ( □ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし )	
	電話 ( □ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月25日

調査者名: 高橋恭子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 32 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望時期
	指導科目		<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊
大分類:	分野: ポテンシャルを生かした産業育成	プログラム名: 高等学校理数科教育レベルの向	
中・小分類:	課題: 産業人材の育成と確保		
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) ズアルング高等学校 (現地公用語) Zuarungu Senior Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 800 Km アッパーイースト州ボルガタンガ 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年創立で生徒数434名、教師数23名である。他にナショナルサービス等3名がいる。一般文系、家政それに農業の3コースがあり、通学制の学校である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 資格のある数学教師の獲得が困難で、ガーナ人のボランティアに頼っている。質の高い理数科教育が実現できていない。理数科のプログラムを強化する目的で、理数科教師の要請となった。また、外国人ボランティアが赴任することにより、生徒に国際交流の場を提供できるのも要請理由のひとつである。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前8時から午後2時45分まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生の必修および選択数学を担当する。 3. 担当授業数は週20時限程度である。 4. コンピュータの指導もできればよい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学程度の指導内容が含まれるため		
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  IS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年3月30日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 0 - 74 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年3月30日	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度2次隊
				2	19年度1次隊
				3	年度次隊
大分類:		分野:		SV/短期等	
中・小分類:		課題:		年 月 から	
プログラム名:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) タマレ教員養成校 (現地公用語) Tamale Training College				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 660 Km ノーザン州タマレ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年創立の教員養成校(小中学校の教員)で、生徒数776名、教師数は33名である。3年生は1年間の教育実習に出ているため、キャンパスにいるのは1・2年生のみの526名である。年間予算は、7billionセディ(約US\$778,000)である。過去に外国人ボランティアがいたことはあるが現在はいない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科部長が、JICAの奨学金で南アへ2年間の予定で留学中であるが、その後教員の補充は出来ておらず、化学を担当できる教師が必要とされていることから今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後1時45分まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生に化学の授業を行う。 3. 担当授業コマ数は週に12時間程度である。 4. 課外授業(スポーツ)への積極的な取り組みも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室はあるが、実験器具や薬品はそれほど揃っていない、簡単な実験を行うにも創意工夫が求められる。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性 20歳代 1名、30歳代 1名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 指導内容に大学で履修する内容が含まれる				
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25-40 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  HS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年7月3日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			2	19年度1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎的生活分野		プログラム名: 産業人材育成プログラム			
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ボウク高等技術学校 (現地公用語) Bawku Secondary Technical School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 900 Km アッパーイースト州 ボウク 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に現在の高等技術学校に編成され現在の生徒数は663名、教師数は19名そのうち7名で理数科を担当している。農業、技術それに職業訓練の3コースを有し、年間予算は約3億セディ(約US\$33,300)である。これまでに、英国海外ボランティア(英語教師)や米国平和部隊(美術教師)を受け入れたことがあり、現在もAPCが1名活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣。理数科教師が慢性的に不足しており、ガーナ教育サービスを通して教師の確保に努めているが実現できていない。他の科目を専攻した教師が理数科の授業を行っているが、物理を指導できる教師がいないので物理教師隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前8時から午後2時40分まで(1時限は40分)である。 2. 1年生から3年生までの物理の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に21コマ程度である。 4. 課外授業(スポーツクラブやエイズ対策クラブ)への取り組みも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師7名(30~50代) 指導対象者: 中学を卒業した生徒達				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため					
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25-40 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  HS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 11 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			1 18年度2次隊	年 月 から
大分類:	分野: 基礎的生活分野		2 19年度1次隊		
中・小分類:	課題:		3 年度 次隊	プログラム名: 産業人材育成プログラム	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ワ高等技術学校 (現地公用語) Wa Secondary Technical School				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 750 Km アッパーウエスト州 ワ 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在の生徒数は209名、教師数は22名のうち4名で理数科を担当している。文系、技術それに家政の3コースを有し、年間予算は約7,700万セディ(約US\$8,600)である。これまでに、外国人ボランティアを受け入れたことはない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。 理数科教師が慢性的に不足しており、ガーナ教育サービスを通して教師の確保に努めているが実現できていない。他の科目を専攻した教師が理数科の授業を行っているが、物理を指導できる教師がいないので物理教師隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時まで(1時限は40分)である。 2. 1年生から3年生までの物理の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に21コマ程度である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師4名(30代~40代) 指導対象者: 中学を卒業した生徒達		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため				
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-40 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 12 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可								
国名	職種 / 指導科目 職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 <table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>SV/短期等</td> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 19年度1次隊</td> </tr> <tr> <td>3 年度次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から	2 19年度1次隊	3 年度次隊
JOCV	SV/短期等									
1 18年度2次隊	年 月 から									
2 19年度1次隊										
3 年度次隊										
大分類:	分野: 基礎的生活分野	プログラム名: 産業人材育成プログラム								
中・小分類:	課題:									
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports									
	2) 配属先名 (日本語) アーメディア高校 (現地公用語) T. I. Ahmadiyya Senior Secondary School									
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 750 Km アッパーウエスト州 ワ 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)									
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年創立で現在の生徒数は354名、教師数は8名のナショナルサービススタッフを入れて20名そのうち4名で理数科を担当している。文系の1コースのみで、年間予算は約9,500万セディ(約US\$10,500)である。これまでに、外国人ボランティア受け入れたことはあるが現在は派遣されていない。									
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。理数科教師が慢性的に不足しており、理数科目を専攻した教師の確保に努めているが実現できず、理数科教育を他の科目を専攻した教師に頼っている。理数科教育の向上を図るために綜合理科を指導できる隊員の要請となった。									
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後2時まで(1時限は40分)である。 2. 1年生から3年生までの綜合理科の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に18コマ程度である。									
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし									
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師4名(30代~40代) 指導対象者: 中学を卒業した生徒達	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力								
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため									
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25-40 °C位) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )								



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 13 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2 19年度1次隊	
science and mathematics education	3 年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎的生活分野		プログラム名: 産業人材育成プログラム		
中・小分類:	課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) アーメディア教員養成校 (現地公用語) N. J. Ahmadiyya Muslim Training College				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 750 Km アッパーウエスト州 ワ 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年創立の教員養成校で現在の生徒数は556名、教師数は1名のナショナルサービススタッフを入れて31名そのうち6名で理数科を担当している。年間予算は約3.4億セディ(約US\$38,000)である。現在は英国海外ボランティアが派遣されており、教材作りとその指導に当たっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。ガーナ全国に38校ある教員養成校の中で、10校が理数科教育強化のモデル校に選ばれており、同校はその1つである。しかし、理数科教師陣が手薄で数学の指導はナショナルサービススタッフに頼っている。強化モデル校に相応しい教師陣を揃え、プログラムの充実を図る目的で隊員の要請となった				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後2時まで(1時間は60分)である。 2. 1年生から2年生までの数学及びその指導方法についての授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に11コマ程度である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師6名(20代~30代) 指導対象者: 高校を卒業した学生		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため ・ 実務経験 2年 理由: 教員養成校であるため ・ 教諭免許 (中高数学) 理由: 教員養成校であるため				
概 地 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 25-40 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 14 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎的生活分野		プログラム名: 産業人材育成プログラム			
中・小分類:	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) プラン高校 (現地公用語) Prang Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 430 Km ブロングアハボ州 プラン 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年創立で現在の生徒数は214名、教師数はJOCV及びナショナルサービススタッフを含めて9名である。文系並びに理系の2コースを有し、来年度はビジネスコースの新設が計画されている。年間予算は2.7千万セディ(約US\$3,000)である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。北部からの開拓農民が多く経済的にも貧しい地域である。その為教師の確保が困難で、特に理数科教育はナショナルサービススタッフやボランティア教師に頼らざるを得ない状況にある。現在活動中の隊員は、化学を担当し簡単な実験を取り入れた授業も行っている。理数科プログラムの強化を図るために隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時まで(1時限は40分)である。 2. 1年生から3年生までの化学の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に24コマ程度である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験ができる器具は揃っている。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師4名(30代~50代) 指導対象者: 中学を卒業した生徒				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため					
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-38 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: シャー佐知子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 19 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			SV/短期等	
				1	18年度2次隊
				2	19年度1次隊
				3	年度次隊
大分類:		分野: 基礎的生活分野		プログラム名: 産業人材育成プログラム	
中・小分類:		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) グアクロエファ高等学校 (現地公用語) Guakro Effah Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 Km ブロンジアハフォ州オブマン 主要都市( テチマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年創立であり、生徒数は144名、教師数はナショナルサービスを含めて9名である。技術と農業の2コースがある。年間予算は7200万セディ(約US\$8000)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。 全国的に教師が不足しており、特に地方での理数科教師不足は深刻な問題となっている。その為理数科教師はナショナルサービスやボランティア教師に頼らざるを得ない状況にある。また、理数科プログラムの強化を図るために隊員の要請となった。以前にアメリカ平和部隊の理数科教師が派遣されていた実績がある。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前8時から午後2時45分まで(1時限は40分)である。 2. 一般理科(物理、化学、生物)の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に28コマ程度である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 僅かな実験器具と化学薬品				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師3名(20代から50代) 指導対象者: 日本の高校生レベル				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため				
	気候( 亜熱帯 )	気温( 25-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: シャー佐知子

要請番号( JL 227-05-1-20 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎的生活分野		プログラム名: 産業人材育成プログラム			
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) オクアペマン高等学校 (現地公用語) Okuapemman Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 53 Km イースタン州アクロボン 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1957年創立であり、生徒数は1594名、教師数はナショナルサービスを含めて64名である。一般文系、一般理系、ビジネス、農業、家政、美術の6コースがある。年間予算は5.6億セディ(約US\$62万)である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。 サイエンスリソースセンター設置校であり、周辺校が定期的に当校に通い、実験の授業を実施している。しかし、理数科教師不足のため当校の実験の授業はもとより周辺校に対する実験の授業にも支障が出ている。同校が位置する北アクワペン郡は小中学校理数科教育改善(STM)プロジェクトのパイロット地区の1つであり、理数科プログラムの強化を図るために隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後2時30分まで(1時限は40分)である。 2. 赴任校における選択化学の授業とサイエンスリソースセンター使用校における実験補助を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に20コマ以上である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具、化学薬品					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師9名(30代から50代) 指導対象者: 日本の高校生レベル		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため					
概況	気候( 亜熱帯 )	気温( 25-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: シャー佐知子

要請番号( JL 227 - 05 - 1 - 21 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類:	分野: 基礎的生活分野		プログラム名: 産業人材育成プログラム			
中・小分類:	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ジャシカン教員養成校 (現地公用語) Jasikan Teacher Training College					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北東 方向 188 Km ボルタ州ジャシカン 主要都市( ホホエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年創立の教員養成校で現在の生徒数は547名、教師数は2名のナショナルサービスを含み28名である。そのうち理科教師3名、数学教師2名である。米国平和部隊ボランティアが派遣されていた実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。教員養成校の制度改革に伴い、質の高い教師が必要とされているが、理数科教師の確保が難しい状況である。特に、理数科教師が不足しており、教材教具を用いた実践的な授業を行える人材を探すのは極めて難しい。このため、隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時10分から午後2時10分まで(1時限は60分)である。 2. 数学の教授法と科目内容を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に18コマ程度である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師2名(30代) 指導対象者: 高校を卒業した学生				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系・教育) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため ・ 教員免許 (中高数学) 理由: 教員養成校であるため ・ 教師経験1年 理由: 教員養成校であるため					
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: シャー佐知子

要請番号 ( JL 227 - 05 - 1 - 22 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
			派遣希望時期
			JOCV
			SV/短期等
			1 18年度2次隊
			2 19年度1次隊
			3 年度次隊
大分類:	分野: 基礎的生活分野	プログラム名: 産業人材育成プログラム	
中・小分類:	課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) 北アクアピン郡教育事務所 (現地公用語) Akuapem North Education Office		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 55 Km イースタン州アクロポン 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北アクアピン郡における学校教育全般にわたる管理や小中学校の現職教員研修を管轄している。管轄下の中学校65校、全生徒数6226名、教師数403名である。小中学校理数科改善(STM)プロジェクトのパイロット郡の1つであり、同プロジェクトにより現職教員研修が実施されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。また、技術協力プロジェクト「小中学校理数科教育改善計画(STM)」との緩やかな連携をもった隊員派遣。 STMプロジェクトにこの研修を受講した教員の多くが、校内研修及びクラスター内研修を実施している。それに伴い研修内容の改善や研修定着のための実施の支援が必要とされているため、隊員要請となった。郡事務所に配属されているサーキット視察官とともに、サーキット内の主に中学校において、巡回指導を行い、その他、郡内の理数科教育に関わる各種活動の支援を行うことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 サーキット視察官とともに主に中学校の巡回指導を行う。 2 校内研修及びクラスター内研修実施の支援を行う。 3 郡教育事務所が運営するサイエンスフェアなどを支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚1名 指導対象者: 小中学校教師		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系・教育) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため ・ 教員免許 (中高数理) 理由: 教員への指導が含まれるため ・ 教師経験2年 理由: 教員への指導が含まれるため ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するため		
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  BS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: シャー佐知子

要請番号( JL 227-05-1-23 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望時期
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	19年度1次隊
		3	年度次隊
大分類:		分野: 基礎的生活分野	
中・小分類:		課題:	
プログラム名: 産業人材育成プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) 北アクアピン郡教育事務所 (現地公用語) Akuapem North Education Office		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 55 Km イースタン州アクロボン 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北アクアピン郡における学校教育全般にわたる管理や小中学校の現職教員研修を管轄している。管轄下の中学校65校、全生徒数6226名、教師数403名である。小中学校理数科改善(STM)プロジェクトのパイロット郡の1つであり、同プロジェクトにより現職教員研修が実施されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。また技術協力プロジェクト「小中学校理数科教育改善計画(STM)」との緩やかな連携をもった隊員要請。 STMプロジェクトにの研修を受講した教員の多くが、校内研修及びクラスター内研修を実施している。それに伴い研修内容の改善や研修定着のための実施の支援が必要とされているため、隊員要請となった。郡事務所に配属されているサーキット視察官とともに、サーキット内の主に中学校において、巡回指導を行い、その他、郡内の理数科教育に関わる各種活動の支援を行うことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 サーキット視察官とともに主に中学校の巡回指導を行う。 2 校内研修及びクラスター内研修実施の支援を行う。 3 郡教育事務所が運営するサイエンスフェアなどを支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚1名 指導対象者: 小中学校教師		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(理系・教育) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため ・教員免許(中高数理) 理由: 教員への指導が含まれるため ・教師経験2年 理由: 教員への指導が含まれるため ・小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するため		
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 25-35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 25 )		○ JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目			1	18年度 2次隊		年 月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ] )			2	19年度 1次隊		
science and mathematics education	3	年度 次隊					
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援					
中・小分類: 中等教育	課題: 産業人材育成						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sport						
	2) 配属先名 (日本語) メソジスト高等技術学校 (現地公用語) Methodist Secondary Technical School						
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西 方向 435 Km ブロンガアファフオ州ベレクム 主要都市( スンヤニ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に創立され2001年に公立高校になった。現在の生徒数は388名、教師数は18名そのうち5名で理数科を担当している。一般文系、農業、家政それに技術の4コースを有し、年間予算は約5.3億セディ(約US \$ 58,700)である。活動中のボランティアは青年海外協力隊員1名だけである。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。 新設校で十分な教師数が確保できないことから、特に化学教師がいないことから初代隊員は要請された。現在派遣されている隊員は、1・2年生の化学の授業を担当している。同隊員の頑張りもあり、青年海外協力隊員に対する校長の評価や期待は高いものがある。隊員活動のインパクトを継続すると共に、理科教育の向上を目指して2代目隊員の要請となった。						
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後3時まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生の化学を担当し、講義のほかに簡単な実験の導入も望まれている。 3. 全学年対象の文化交流プログラム(折り紙の紹介等)担当も期待されている。 4. 担当授業コマ数は、週に20コマ程度である。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室がないので、実験はサイエンスリソースセンターのあるベレクム高校で行なう。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師5名(30~50代、大卒及び技術短大卒) 指導対象者は中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため						
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 岩下京二

要請番号( JL 227-06-0-26 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年12月7日	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2 年度 次隊	
science and mathematics education	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援	
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ニファ高等学校 (現地公用語) Nifa Senior Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 68 Km イースタン州アクロボン 主要都市( コフォルディア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年創立で生徒数990名、教師数45名そのうち8名で理数科目を担当している。青年海外協力隊員1名のほかにガーナ人のボランティアが1名いる。一般文系、一般理系、美術、家政それに商業の5コースを有し、年間予算は約27億セディ(約US\$30,000)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。 理数科教師の確保が困難で、理数科教育の質の向上が進まないことから初代隊員の要請となった。現在派遣されている隊員は、1・2年生の化学の授業を担当している。隊員活動のインパクトを継続すると共に、理科教育の更なる向上を目指して2代目隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時5分から午後2時10分まで(1時限は40分)である。 2. 全学年の総合理科を担当し、物理と化学の授業を行なう。 3. 文化交流プログラム(日本文化の紹介等)の企画・実施も期待されている。 4. 担当授業コマ数は、週に20コマ程度である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 物理2名、化学2名(20~40代、大卒) 指導対象者: 中学を卒業した生徒たち				6) 業務で使用する言語 ○ 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため				
概 況 域	気候( 熱帯 )	気温( 25~35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 川上剛志/岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 27 )		○ JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	○新規 ○交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目			1	19年度1次隊		年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			2	年度 次隊		
3	年度 次隊						
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援					
中・小分類: 中等教育	課題: 産業人材育成						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports						
	2) 配属先名 (日本語) ンスタマン高等学校 (現地公用語) Nsutaman Catholic Secondary School						
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北東 方向 280 Km アシャンテ州ンスタ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年私立校として創立され、1978年政府公認校となる。一般文系、一般理系、商業それに職業訓練の4コースを有し、年間予算は32.5億セディ(約US\$36,000)である。生徒数780名、教師数38名そのうち5名が理数科担当の専任教師である。今年の8月まで米国平和部隊のボランティアがいたが、現在は青年海外協力隊員のみである。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。 理数科教師の確保が困難で、不足分はガーナ人等のボランティアに頼っていた経緯があり初代隊員の要請となった。現在派遣されている隊員は、1年生の選択化学と必修数学の授業を担当している。隊員活動のインパクトを継続すると共に、理科教育の更なる向上を目指して2代目隊員の要請となった。						
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後3時まで(1時限は40分)である。 2. 1年生の化学と必修数学の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に20コマ程度である。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室はあるが使用できる器具や薬品はほとんどなく、実験を伴う授業は近隣校まで出かけて行なう。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 5名(20~40代、大卒) 指導対象者: 中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため						
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日B )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 28 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2 19年度1次隊	
science and mathematics education	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援			
中・小分類: 中等教育	課題: 産業人材育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) サラガ高等学校 (現地公用語) Salaga Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 775 Km ノーザン州サラガ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1976年創立で生徒数884名、教師数30名のうち7名で理数科目を担当している。他にガーナ人のボランティアが2名いる。一般文系、一般理系、農業それに商業の4コースを有し、年間予算は約29億セディ(約US\$32,000)である。この地区のサイエンスリソースセンター設置校であり、物理、生物それに化学の基本的な実験器具は揃っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。 理数科教師の確保が困難で、不足分はガーナ人等のボランティアに頼っており、質の高い理数科教育が実現できておらず、理数科のプログラムを強化する目的で隊員の要請となった。また、外国人ボランティアによる国際交流推進も要請理由のひとつである。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時10分から午後2時25分まで(1時限は40分)である。 2. 全学年の物理、化学もしくは数学(隊員が最も得意とする科目)の授業を行なう。 3. 課外活動(スポーツ)への参加や文化交流プログラム(日本文化の紹介等)の企画・実施も期待されている。 4. 担当授業コマ数は、週に20コマ程度である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実権器具・薬品(サイエンスリソースセンター設置校)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 7名(20~40代、大卒及び技術短大卒) 指導対象者: 中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため				
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  HS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年12月8日

調査者名: 岩下京二

要請番号( JL 227 - 06 - 0 - 29 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			2	19年度1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) アーメディア高等学校 (現地公用語) T.I. Ahmadiyya Secondary/Commercial School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 775 Km ノーザン州サラガ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年創立で生徒数548名、教師数25名そのうち7名で理数科目を担当している。他にガーナ人のボランティアはいるが、外国人ボランティアの受入実績はない。一般文系それに商業の2コースを有し、教師等の給与を含まない年間予算は、約8千万セディ(約US\$8,800)である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。 理数科教師の確保が困難で、不足分はガーナ人等のボランティアに頼っており、質の高い理数科教育が実現できておらず、理数科のプログラムを強化する目的で隊員の要請となった。また、外国人ボランティアによる国際交流推進も要請理由のひとつである。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後2時30分まで(1時限は40分)である。 2. 全学年の化学もしくは数学(隊員が最も得意とする科目)の授業を行なう。 3. 課外活動(スポーツ)への参加や文化交流プログラム(日本文化の紹介等)の企画・実施も期待されている。 4. 担当授業コマ数は、週に15コマ程度である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 7名(20~30代、大卒及び教員養成校卒) 指導対象者: 中学を卒業した生徒たち			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため					
概 地 況 概	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  ES )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月8日

調査者名: 岩下京二

要請番号( JL 227 - 06- 0 - 30 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
mathematics education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ワレワレ高等技術学校 (現地公用語) Walewale Secondary Technical School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 660 Km ノーザン州ワレワレ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に創立され、一般文系、一般理系、技術それに家政の4コースを有し、年間予算は6.3億セディ(約US\$70,000)である。生徒数850名、教師数31名そのうち8名が理数科担当の専任教師である。他にナガーナ人のボランティアが1名おり、過去には米国平和部隊や英国ボランティアの受入実績もある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。 理数科教師の確保が困難で、現在でも不足分はガーナ人等のボランティアに頼っている。現在派遣されている隊員は、2年生の選択化学、選択数学それにコンピュータの授業を担当している。これまで理数科教師を4代に渡って派遣してきたが、依然として教師不足や質の問題が解決されておらず、隊員活動のインパクトを継続するためにも、最も不足している数学教師隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後2時20分まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生の選択数学の授業を担当する。 3. 担当授業コマ数は、週に20コマ程度である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な実験器具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 4名(20~40代、大卒) 指導対象者: 中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため					
概況	気候( 熱帯 )	気温( 25~40 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  HS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 31 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ] science and mathematics education)			2	19年度1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 教育		課題: 産業人材育成				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ゾンムリ女子中学校 (現地公用語) Zo-Simli Girls' Junior Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 660 Km ノーザン州タマレ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( タクシーで約 0.1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年に創立された女子中学校で、教師の給与を含まない年間予算は370万セディ(約US\$410)である。生徒数189名、教師数11名そのうち2名が理数科担当の専任教師である。他に教育大や教員養成校からの教育実習生が8名おり、過去に外国人ボランティアを受け入れた実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。タマレの教育事務所へ3名の青年海外協力隊員(理数科教師)が派遣され、同地域の小中学校を巡回しながら教師の指導やモデル授業を行なっている。また、この地区はJICAが行なったSTM(ガーナ小中学校理数科教育改善計画)プロジェクトのパイロット地区だったこともあり、理数科教育の改善及び向上に関する意識が高い。特定の中学校へ隊員を派遣して、中学校レベルの理数科教育及び教師の指導力向上を図るために本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時30分から午後1時45分まで(1時間は35分)である。 2. 全学年の理科を担当し、週に16コマ程度の授業を行なう。 3. 文化交流プログラム(日本文化の紹介等)を企画し、週に3コマ程度の授業も期待されている。 4. 同僚教師に対し、生徒の興味を引き出す授業の提案及び指導を行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 2名(30代、大卒及び教員養成校卒) 指導対象者: 小学校を卒業した生徒たち				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 大卒同僚教師への指導を行なうため ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: 同僚教師への指導及び提案を行なうため					
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 32 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援				
中・小分類: 中等教育	課題: 産業人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ダヒンシェリ中学校 (現地公用語) Dahin Sheli School					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 660 Km ノーザン州タマレ 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( タクシーで約 0.時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に創立された中学校で、年間予算は3億セディ(約US\$33,000)である。生徒数158名、教師数10名そのうち2名が理数科担当の専任教師である。現在、オランダ人のボランティアが数学を教えており今年の12月で離任するが、後任については未定の状態である。他に教育大や教員養成校からの教育実習を随時受け入れている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。タマレの教育事務所へ3名の青年海外協力隊員(理数科教師)が派遣され、同地域の小中学校を巡回しながら教師の指導やモデル授業を行なっている。また、この地区はJICAが行なったSTM(ガーナ小中学校理数科教育改善計画)プロジェクトのパイロット地区だったこともあり、理数科教育の改善及び向上に関する意識が高い。特定の中学校へ隊員を派遣して、中学校レベルの理数科教育及び教師の指導力向上を図るために本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後1時30分まで(1時限は35分)である。 2. 1・2年生の理科を担当し、週に12コマ程度の授業を行なう。 3. 文化交流プログラム(日本文化の紹介等)を企画し、週に3コマ程度の授業も期待されている。 4. 同僚教師に対し、生徒の興味を引き出す授業の提案及び指導を行なう。 5. コンピュータに関する初歩的なクラス(コンピューターの基本的な性能や使用法等)が展開できたらなおよい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし(実験室は現在建築中)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 2名(20代、教員養成校卒) 指導対象者: 小学校を卒業した生徒たち				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 同僚教師への指導を行なうため ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: 同僚教師への指導及び提案を行なうため					
概 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 °C位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 岩下京二

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 33 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 岩下京二		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) キビ教員養成校 (現地公用語) Kibi Presbyterian Training College					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西 方向 92 Km イースタン州 主要都市( コフォルディア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1963年に創立された教員養成校で、年間予算は58億セディ(約US\$643,000)である。生徒数500名(3年生の162名は教育実習に出ているので、キャンパスにいるのは1・2年生の338名)、教師数32名そのうち7名で理数科目を担当している。過去において英国やIFESH(International Foundation for Education and Self-Help)の理数科教師ボランティアを受入れた実績はあるが、青年海外協力隊員派遣の実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。全国に38校ある教員養成校のひとつで、卒業生は小中学校の教員として赴任していく。理数科教師の確保が困難で、特に理科を担当できる教師が現在でも充足されていない。また、学生プロジェクトワークや教育実習へのサポート等を行なえる人材も不足しており、同校が目指している理数科教育が実現できていないことから本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時から午後1時まで(1時限は60分)である。 2. 1・2年生の理科及びその指導方法についての授業(週に12コマ程度)を担当する。 3. 教育実習への助言及び試験の監督。 4. 現職教師研修プログラムのへの助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験が行なえる実験器具及び薬品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 7名(30~40代、大卒) 指導対象者: 高校を卒業した学生たち			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 高校を卒業した学生の指導を行なうため ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: 教員養成校であるため					
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 岩下京二

要請番号( JL 227-06-0-34 )		<input type="checkbox"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ツム教員養成校 (現地公用語) Tumu Training College					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北 方向 954 Km アッパーウエスト州ツム 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年に創立された教員養成校で、年間予算は4.7億セディ(約US\$52,000)である。生徒数436名(3年生の158名は教育実習に出ているので、キャンパスにいるのは1・2年生の278名)、教師数24名そのうち5名で理数科目を担当している。現在、英国から英語教師とPCインストラクターのボランティアが派遣されているが、青年海外協力隊員派遣の実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。全国に38校ある教員養成校のひとつで、卒業生は小中学校の教員として赴任していく。理数科教師の確保が困難で、特に理科を担当できる教師が現在でも充足されていない。そのため、理科実験を行なえる教師が存在せず、同校が目指している理数科教育が実現できていないことから本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前6時30分から午後2時10分まで(1時限は60分)である。 2. 1・2年生の理科の授業(週に16コマ程度)を担当し、実験及び講義を行なう。 3. 実験を通して生徒が興味を示すような理科の教授法を指導する 4. 教育実習への助言及び試験の監督。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験が行なえる実験器具及び薬品					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 5名(30~40代、大卒) 指導対象者: 高校を卒業した学生たち				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 高校を卒業した学生の指導を行なうため ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: 教員養成校であるため					
概 況 地 域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~40 ℃位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 岩下京二/H. クマ

要請番号( JL 227 - 06 - 0 - 37 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			2	19年度1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) オブアシ市教育事務所 (現地公用語) Obuasi Municipal Education Office					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西 方向 270 Km アシャンテ州オブアシ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オブアシ市における学校教育全般にわたる管理、それに小中学校の現職教師研修等を70名の職員で行なっている。管轄下の小学校数は60校、中学校数は30校それに高校2校があり、6つのサーキットに分かれている。年間予算は380億セディ(US\$4,213,000)である。これまでに、外国人ボランティアが派遣された実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。JICAが行なったSTMプロジェクト(ガーナ小中学校理数科教育改善計画)のパイロット地区のひとつであり、同地区の教員養成校において、小中学校の現職教師の研修が実施された。この効果を継続及び高めるために、ガーナ人の巡回地区責任者が巡回指導を行なうが、その業務を補佐するために本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 巡回地区責任者と共に、担当地区の小中学校の巡回指導を行なう。 2. 現職教師に対し、特に理科教授法のアドバイスをを行なう。 3. モデル授業を企画・実施する。 4. 生徒が興味を示すような授業にするために、教材の提案や作成を行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具・薬品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名(理科及び数学コーディネーター、40~50代、大卒) 指導対象者: 小中学校教師(教員養成校卒)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 現職教師の指導を行なうため ・ 教諭免許 (中高・理) 理由: 現職教師の指導を行なうため ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域学校巡回のため単車貸与予定					
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青  SV  BS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 岩下京二/H. クマ

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 38 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	19年度1次隊	
science and mathematics education	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援		
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) オブアシ市教育事務所 (現地公用語) Obuasi Municipal Education Office					
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西 方向 270 Km アシャンテ州オブアシ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オブアシ市における学校教育全般にわたる管理、それに小中学校の現職教師研修等を70名の職員で行なっている。管轄下の小学校数は60校、中学校数は30校それに高校2校があり、6つの巡回地区に分かれている。年間予算は380億セディ(US \$4,213,000)である。これまでに、外国人ボランティアが派遣された実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。JICAが行なったSTMプロジェクト(ガーナ小中学校理数科教育改善計画)のパイロット地区のひとつであり、同地区の教員養成校において、小中学校の現職教師の研修が実施された。この効果を継続及び高めるために、ガーナ人の巡回地区責任者が巡回指導を行なうが、その業務を補佐するために本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 巡回地区責任者と共に、担当地区の小中学校の巡回指導を行なう。 2. 現職教師に対し、特に算数及び数学教授法のアドバイスを行なう。 3. モデル授業を企画・実施する。 4. 生徒が興味を示すような授業にするために、教材の提案や作成を行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実権器具・薬品					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名(理科及び数学コーディネーター、40~50代、大卒) 指導対象者: 小中学校教師(教員養成校卒)					
	6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 地 況 概	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 現職教師の指導を行なうため ・ 教諭免許 (中高・数) 理由: 現職教師の指導を行なうため ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域学校巡回のため単車貸与予定					
	気候( 熱帯 )	気温( 25~35 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 鈴木良和

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 39 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			2 19年度1次隊	
	3 年度次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援			
中・小分類: 中等教育	課題: 産業人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) エシアマ高等技術学校 (現地公用語) Esiam Secondary Technical School				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 西 方向 300 Km ウエスタン州エシアマ 主要都市( タコラディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.9時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に創立され、生徒数221名(男子146名、女子75名)、教師数15名(うちナショナルスタッフ4名)である。一般文系、農業、技術、家政の4コースがある。年間予算は53,629,000セディ(日本円で約65万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。当校は地方に位置しており、ガーナ人理数科教師の獲得が非常に困難である。派遣効果を高めるためにも継続的な派遣が望まれる。前任者は1年生から3年生まで化学を週24コマ(1コマ40分)担当している。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は平日の午前8時から午後2時20分までである。 2. 1年生から3年生までの化学を担当する。 3. 教える内容は日本の高校レベルであるが、sp混成軌道など一部大学教養レベルも含まれる。 4. 担当授業数は週20コマ程度である。 5. 課外活動に積極的に参加する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室があり、化学系の基本的な実験器具、薬品はある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員3名(30代~50代) 指導対象者は中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 指導内容の一部が大学教養程度のため				
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 鈴木良和

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 40 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		記入日: 平成17年12月5日	
国名	職種/指導科目 職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 19年度1次隊 2 年度次隊 3 年度次隊 年 月 から	
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育支援	
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ダボアセ高等技術学校 (現地公用語) Daboase Secondary Technical School				
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 西 方向 180 Km ウェスタン州ダボアセ 主要都市( タコラディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に創立した、生徒数437名(男子274名、女子163名)、教師数17名の公立学校。一般文系、一般理系、農業、技術、家政の5つのコースがある。サイエンスリソースセンター設置校。年間予算182,741,680セディ(日本円で約220万円)。2004年まで米國平和部隊が活動していたが、現在はいない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。サイエンスリソースセンター設置校でもあるにもかかわらず、物理、化学を教えらるる教師は青年海外協力隊員を含めて2名、また数学を教えている教師は2名と、十分な理数科教育が行われていない。派遣効果を高めるためにも継続した派遣が望まれる。 前任者は物理を中心に週25コマ(1コマ40分)程度教えている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は午前7時から午後2時(1コマ40分)まで。 2. 1年生と2年生の物理を担当する。 3. 教師の状況によっては化学または数学も教えることになる。 4. 担当授業数は、週28コマ程度である。 5. 課外活動に積極的に参加することが求められている。 6. 場合によってはコンピューターの基本操作、ワード、エクセルを教えることが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室。サイエンスリソースセンター設置校ということもあり、実験器具、薬品は他校と比較すると整っている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教員5名(30代~40代) 指導対象者は中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 指導内容に一部大学教養レベルが含まれるため				
概地域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 °C位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月5日

調査者名: 鈴木良和

要請番号 ( JL 227 - 06 - 0 - 41 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	19年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 中等教育		課題: 産業人材育成	
プログラム名: 理数科教育支援			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) ザイオンカレッジ (現地公用語) Zion College		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 東 方向 180 Km ボルタ州アンロガ 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に創立した、生徒数770名(男子434名、女子336名)、教師数40名の公立高校。一般文系、一般理系、商業、農業、家政、芸術の6つのコースがある。名門校であり設備は整っている。 年間予算は775,491,921セディ(日本円で940万円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。現在化学を教えらる教師は青年海外協力隊員を含めて2人しかいない。化学を教えらる教師の確保が難しく、派遣効果をも高めるためにも継続した派遣が望まれる。前任者は全学年に化学を週39コマ(1コマ40分)教えている。また時間割作成に積極的に関わるなど活動的ある。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は平日の午前8時から午後4時(1コマ40分) 2. 1年生から3年生の化学を担当する。 3. 教える内容は日本の高校レベルであるが、sp混成軌道など一部大学教養レベルのものを含む。 4. 担当授業数は週25コマ程度である。 5. 教員として学校行事に参加する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験器具、薬品。		
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員4名(30代~50代) 指導対象者は中学を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 一部大学教養レベルの指導内容が含まれるため		
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月28日

調査者名: 岩下京二

要請番号( JL 227 - 06 - 0 - 42 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ガーナ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	派遣希望時期
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education		<input type="radio"/> JOCV <input type="radio"/> SV/短期等
	1 19年度1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊		年 月 日 から
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 理数科教育支援	
中・小分類: 中等教育	課題: 産業人材育成		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) ジュアボソ高等学校 (現地公用語) Juaboso Senior Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都( アクラ )から 北西 方向 420 Km ウエスタン州ジュアボソ 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に創立され、現在の生徒数は981名、教師数は39名そのうち13名で理数科を担当している。一般文系、一般理系、農業、商業、家政それに秘書の6コースを有し、サイエンスリソースセンター設置校でもある。活動中の外国人ボランティアは青年海外協力隊員1名である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(理数科教育支援サブプログラム)の一環としての隊員派遣要請。急激な生徒増に見合う十分な教師数が確保できないことから、初代隊員は要請された。現在派遣されている隊員は、全学年に数学とコンピュータを指導している。同隊員の頑張りもあり、青年海外協力隊員に対する校長の評価や期待は高いものがある。隊員活動のインパクトを継続すると共に、理数科教育の向上を目指して2代目隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業時間は、平日の午前7時40分から午後4時20分まで(1時限は40分)である。 2. 1・2年生の化学を担当し、講義のほかに簡単な実験の導入も望まれている。 3. 他の理科科目も指導できたらなおよい。 4. 担当授業コマ数は、週に20コマ程度である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験が行なえる実験器具及び薬品		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 13名(20代~40代、大卒及び教員養成校卒) 指導対象者: 中学校を卒業した生徒たち		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック。 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 日本の大学で履修する内容が含まれているため		
概地況域	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位 )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年5月19日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号 ( JL 243 - 05 - 1 - 21 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])			2	18年度3次隊	
science and mathematics education	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 中等教育		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education, human resources					
	2) 配属先名 (日本語) セントオウグステン中学校 (現地公用語) ST. Augustine CDSS					
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 北 方向 500 Km カタベイ 主要都市( ムズズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年より通学制の中等学校として制度化された全国に数十か所あるコミュニティ設立の旧通信教育センターのひとつ。 中等学校の教員資格者が非常に少なく、中等学校を卒業しただけで教師をしているの者が多いのが特徴。生徒数約200人(女性は30%)。以前、USピースコーが派遣され、活動していたことがある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全国的にCDSS(Community Day Secondary School)には中等学校の教員資格所持者が少ない。よって満足な理数科目の授業が行なわれておらず、理数科教育の質の向上と教員補充要員として協力隊員の要請となった。マラウイ国派遣中隊員は理数科分科会を結成し、相互の情報交換を行い、テキストの作成や模擬試験を実施するなど活発な活動を展開している。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・理数科教員として教室で生徒に授業をする ・日本の高校の理数科を完全に理解していれば十分に対応できる					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、実験室、					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校スタッフ 13人(女性4人) 生徒は、15歳~20歳位の男女					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> トウンブカ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(理工系) 理由: 中等学校教師は大卒が資格条件である					
	気候( サバンナ ) 気温( 10-30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 石井正子

要請番号 ( JL 243 - 06 - 0 - 18 )		<input type="checkbox"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 692)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資本開発		プログラム名: 基礎教育拡充プログラム		
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の拡充				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resources					
	2) 配属先名 (日本語) マゴメロ中高等学校 (現地公用語) Magomero Community Day Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南東 方向 300 Km マゴメロ 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本の中学校と高等学校に値する4年生の中高等学校。マラウイ全土に分布する中高等学校のひとつだが、政府からの予算は学校の運営費の一部のみであり、基本的には学費は個人負担である。年間予算は約35万マラウイクワチャ(約35万円)。16年度2次隊理数科教師隊員が派遣中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本校の理数科教師は1名のみのため、慢性的な教師数不足である。また、総合科学(物理と化学の内容を併せ持つ)の科目において、実験などを取り入れた実践的授業による生徒の理数科能力向上を目的とし、前任者に続いて本要請となった。 前任者(16年度2次隊)は、数学、総合理科を14コマ/週(1コマ40分)を担当。スポーツや日本文化を伝えるクラブ活動等も担当している。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教員と同様に、理数科目の教師として生徒に授業を行う。 ・担当科目は、数学、総合理科、生物等が期待されているが、配属先と相談し決定する。 ・その他、課外活動(スポーツ、日本文化伝達等)の担当も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、チョーク等授業を実施するうえで必要最低限のものはあるが、教科書や実験器具等は十分に揃っていない。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性教員6名、女性教員1名のうち、6名は小学校教員免許のみで、1名は中高等学校の教員免許を保持している。 全校生徒数約136名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チェワ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理工系または 理由: 大卒であることが中高等学校教員の条件のため ・ 教育学部理系) 理由:					
概 況 域	気候( サバンナ )	気温( 10-30 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 石井正子

要請番号( JL 243 - 06 - 0 - 19 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ 英 語 ]) science and mathematics education	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度3次隊	年 月 から
		2 19年度1次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 人的資源	分野: 人的資本開発	プログラム名: 基礎教育拡充プログラム	
中・小分類: 中等教育	課題: 基礎教育の拡充		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resources		
	2) 配属先名 (日本語) チムワリラ中高等学校 (現地公用語) Chimwalira Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南東 方向 330 Km チムワリラ(ナサワ) 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年に旧MYP(Malawi Young Pioneer)から組織化されたセカンダリースクール。中高等学校の免許保持者は教員8名中、2名のみである。生徒数約250名。年間予算の正確なところは不明。16年度3次隊理数科教師隊員が派遣中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生徒数に対して教員数が不足しており、中高等学校教員免許保持者は2名のみである。前任者に続き、教員不足を補うことを目的として本要請となった。また、実験などを取り入れた実践的授業によって、生徒の理数科能力向上が期待されている。 前任者(16年度3次隊)は自然科学及び数学を16コマ/週(1コマ40分)を担当。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教員と同様に、理数科目の教師として生徒に授業を行う。 ・担当科目は、数学、自然科学、生物等が期待されているが、配属先と相談し決定する。 ・必要に応じて、理数科目の補修担当を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、チョーク等授業を実施するうえで必要最低限のものはあるが、教科書や実験器具等は十分に揃っていない。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数8名のうち、3名が理数科目担当。 全校生徒数約250名(15~23歳、日本の中学及び高校レベル)。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チェワ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理工系または 理由: 大卒であることが中高等学校教員の条件のため ・ 教育学部理系) 理由:		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10-30 °C位 ) 電気( □ 安定 ● 不安定 □ なし ) 電話( □ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 ● なし ) 水道( □ 安定 ● 不安定 □ なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 石井正子

要請番号 ( JL 243 - 06 - 0 - 20 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 692)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ])			2 年度 次隊	
science and mathematics education	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資本開発		プログラム名: 基礎教育拡充プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resources				
	2) 配属先名 (日本語) チャワ中高等学校 (現地公用語) Chawa Community Day Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南 方向 80 Km ロビ 主要都市( リロングエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年にそれまでの通信教育センターを地域における教育施設として公立中高等学校として位置づけた。大半の生徒は寮に住んでいる。教員9名。年間予算約12万マラウイクワチャ(12万円)/年。17年度1次隊理数科教師隊員が派遣中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 慢性的な教師不足にともない、隊員はひとりの教師として生徒に理数科目の授業を実施するとともに、課外授業も担当することで、前任者に続き本要請となった。具体的な授業日数や教科は、赴任後に配属先と話し合って決めることになるが、担当教科は、生物、自然科学、数学である。また、放課後を利用した自主学習時間も担当する可能性がある。 前任者(17年度1次隊)は、数学、自然科学を24コマ/週(1コマ40分)を担当。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教員と同様に、理数科目の教師として生徒に授業を行う。 ・担当科目は、数学、自然科学、生物等が期待されているが、配属先と相談し決定する。 ・その他、課外活動(スポーツ、日本文化伝達等)の担当も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、チョーク等授業を実施するうえで必要最低限のものはあるが、実験器具及び薬品等は全く無い。 電気はあるが、使用しないために教室は暗く、机や椅子も不足している。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数9名のうち、2名が理数科目担当。 全校生徒数約250名(15~24歳、日本の中学及び高校レベル)。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チェワ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理工系または 理由: 大卒であることが中高等学校教員の条件のため ・ 教育学部理系) 理由:				
概地域	気候( サバンナ )	気温( 10-30 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (  JOCV  日青  SV  EIS )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成 17 年 12 月 12 日

調査者名: 石井 正子

要請番号 ( JL 243 - 06 - 0 - 21 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	19 年度 1 次隊	年 月 から
	(現地公用語 [ 英 語 ]) science and mathematics education			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資本開発		プログラム名: 基礎教育拡充プログラム		
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の拡充				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resources					
	2) 配属先名 (日本語) チテゼ中高等学校 (現地公用語) Chiteze Community Day Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都 ( リロングウェ ) から 北東 方向 15 Km チテゼ 主要都市 ( リロングウェ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 1998 年にそれまでの通信教育センターを地域における教育施設として公立中高等学校として位置づけた。全校生徒数約 680 名。教員数 9 名。年間予算の正確なところは不明。17 年度 1 次隊理数科教師隊員が派遣中。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 生徒数に対して教員数が不足しており、前任者に続き教員不足を補うことを目的として本要請となった。また、実験などを取り入れた実践的授業によって、生徒の理数科能力向上が期待されている。 前任者 (17 年度 1 次隊) は自然科学及び数学を担当。					
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員と同様に、理数科目の教師として生徒に授業を行う。 ・担当科目は、数学、自然科学、生物等が期待されているが、赴任後に配属先と相談し決定する。 ・その他、課外活動 (スポーツ等) の担当も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、チョーク等授業を実施するうえで必要最低限のものはあるが、実験器具及び薬品等は全く無い。 机や椅子も不足しており、野外で授業を行うこともある。					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 全教員数 9 名のうち、3 名が理数科目担当。 校長不在。 全校生徒数約 680 名 (15~20 歳、日本の中学及び高校レベル)。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> チェワ 語 (レベル: ) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (理工系または 理由: 大卒であることが中高等学校教員の条件のため ・ 教育学部理系) 理由:					
概地域	気候 ( サバンナ )	気温 ( 10-30 °C 位)	電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 石井正子

要請番号 ( JL 243 - 06 - 0 - 22 )		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
マラウイ	職種 理数科教師 (コード 692)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[ 英 語 ])			派遣希望時期
	science and mathematics education			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源		分野: 人的資本開発		
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の拡充		
プログラム名: 基礎教育拡充プログラム				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育人的資源省 (現地公用語) Ministry of Education and Human Resorces			
	2) 配属先名 (日本語) バラカ中高等学校 (現地公用語) Balaka Secondary School			
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南 方向 200 Km バラカ 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系寮制中高等学校。学校運営予算として、政府から約85万マラウイクワチャ(約85万円)/年、生徒からの授業料徴収として360万マラウイクワチャ(約360万円)/年。17年度1次隊理数科教師隊員が派遣中。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理数科目について専門性を有した人材不足による、教育の質の低下及び理数科教員が短期で人事異動となることによる授業体系の不安定さを改善することを目的として、前任者に続き本要請となった。 前任者(17年度1次隊)は自然科学及び数学を担当。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教員と同様に、理数科目の教師として生徒に授業を行う。 ・担当科目は、数学、自然科学、生物等が期待されているが、配属先と相談し決定する。 ・コンピューター操作指導及び体育を担当することも期待されている。 ・現職教員再訓練プロジェクト(SMASSE/Strengthening of Mathematics and Sciences in Secondary School Education)参加教員のフォローアップ(教授法に関する技術的指導等)を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室2部屋。基本的な実験器具及び薬品。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教師数23名中、7名が理数科目担当。 全生徒数約680名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チェワ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理工系または 理由: 大卒であることが中高等学校教員の条件のため ・ 教育学部理系) 理由:			
概 況	気候( サバンナ ) 気温( 10-30 °C位 )	電気( □ 安定 ● 不安定 □ なし )	水道( □ 安定 ● 不安定 □ なし )	
	電話( □ インターネット可 □ 通話可 ● 不良 □ なし )			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 05 - 0 - 11 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[ ポルトガル 語 ])		1 18年度2次隊
	Professor de fisica		2 18年度3次隊
			3 19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター(BHN・基礎インフラ) -	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、教育の質	
プログラム名: 中等理数科教育強化プログラム			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) ジョアキン・シサノ中等学校 (現地公用語) Escola Secundaria Joaquim Chissano		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 方向 Km ガザ州シャイシャイ 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガザ州州都にあるテサノ大統領の名前を冠した中等教育校。生徒は第8~12年生まで(日本の中学~高校3年)で総数は約2,000名。午前、午後、夜間コースを持ち、通学制(寄宿舎もあり)。年間予算は約5.6億MT(約280万円)。英語教育で英国ボランティアが協力している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アフリカにおける中等理数科教育への日本の協力は、ケニア、ガーナ、南ア等で展開しているプログラムの成果がモザンビーク教育関係者においても知られつつあり、隊員派遣を希望する中等学校が増えている。今般、ガザ州及びマプト州の主な中等学校に対し協力隊員を派遣し、現場の実情を把握しながら、将来的に現職教員研修の立ち上げを目指すことで教育省関係者と合意し今回の要請につながった。ガザ州州都にある同中等学校は、施設、教員数、生徒数とも同州最大規模であり、ガザ州の拠点校として隊員を要請することとなった。		
	2) 期待される具体的業務内容 物理科チームに所属し、カリキュラムや指導案を見直すとともに生徒に分かりやすい実験を取り入れた授業などを実践し、物理への関心、興味を高める運動に協力する。 1. 他の教師と意見交換し、実験を取り入れた分かりやすい授業を提案するとともに実験機材を整備する。 2. 簡単な道具を用いて分かりやすい実験を工夫し、生徒の興味関心を高める活動を行う。 3. 生徒の学力向上に寄与する活動(物理コンテストなど)を開催し、レベルアップに貢献する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 物理実験室、実験機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 中高レベルの学生を指導するため ・ 教員免許 (中高・理) 理由: 教室型の授業を行うため ・ 実務経験1年 理由:		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 12-37 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS )  
 短期 ( ○ JVA ○ JVB ○ SVA ○ SVB )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 05 )		○ JV⇔SV振替可		記入日: 平成17年6月30日		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ポルトガル語]) Professor de Quimica			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム				
中・小分類: 中等教育	課題: 中等教育における現職教員能力向					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) ナマーシャ中学校 (現地公用語) Escola Secundaria de Namaacha					
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 西方向 77 Km マプト州ナマーシャ 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(車で約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スワジランドとの国境にあるナマーシャにある1976年創設の中等教育校。生徒は第8~12年生まで(日本の中学~高校3年)で総数は約2,000名。午前、午後、夜間コースを持ち、通学制(寄宿舎もあり)。年間予算は約5.6億MT(約280万円)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 平成17年4月、草の根無償資金協力により理科実験室が整備され、理数科教師(物理、化学)隊員が、実験を取り入れた授業をモザンビーク人教師と共に、実験室の有効利用を図っている。しかし、モザンビーク人教師が、理論と共に実験を指導するようになるまでにはまだ時間がかかることから理数科教師隊員(平成16年4月派遣、化学を指導)の後任として要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 中学校及び高校の化学の授業を受け持ち、モザンビーク人教師が理論を指導した後に実験を指導する。 1. 化学カリキュラムにそった分かりやすい実験の開発と教材の開発。 2. 教師用実験の手引き、指導書の作成。 3. 近隣中学校への講習会などによる協力。 4. 余暇活動を利用した日本文化紹介などを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 化学実験室、各種実験器具、顕微鏡、OHP、パソコンなど					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 常勤3名、非常勤3名 指導対象者: 学生(16から20才男女)		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 中高レベルの学生を指導するため ・ 教員免許 (中高・理) 理由: 教室型の授業を行うため ・ 実務経験1年 理由:					
概況	気候( 亜熱帯性気候 ) 気温( 10-30 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号( JL 251 - 05 - 1 - 07 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ]) Professor de Quimica			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム		
中・小分類: 中等教育	課題: 中等教育における現職教員能力向			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) サモラ マシェル中等教育校 (現地公用語) Escola Secundaria Samora Moises Machel			
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 方向 1135 Km マニカ州シモイオ 主要都市( シモイオ市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マニカ州州都シモイオの中心地にある中等教育校。2部制で中等教育前期(8, 9, 10学年)と後期(11, 12学年)を指導している。生徒数5000名(昼2700名、夜間2300名)。事務員35名、教員数85名。年間予算は、約3万USDドル。本年6月、理科実験室(物理、化学)の増築も含め改修工事が終了した。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府は、中等教育の充実に向けて教員の再教育や実験を取り入れた授業を行いやすい環境整備(実験室の建設や実験機材の整備)に力を入れている。同校では、平成17年6月に理科実験室(物理、化学)が完成し、後期の授業から使用する予定である。しかし、モザンビーク人教師は実験を行う授業に慣れておらず、効果的な利用が出来ないと危惧されていることから、実験を取り入れた授業に協力できる日本人ボランティアの要請が上がったものである。			
	2) 期待される具体的業務内容 中等教育校(中学校及び高校)の生物・化学の授業を受け持ち、モザンビーク人教師が理論を指導した後に実験を指導する。 1. 化学カリキュラムにそった分かりやすい実験の開発と化学実験室の整備。 2. 教師用実験の手引き、指導書の作成。 3. 近隣中学校への講習会などによる協力。 4. 余暇活動を利用し日本文化紹介などを行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 6名 指導対象者: 学生(16から20才男女)		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 中高レベルの学生を指導するため ・ 教員免許 (中高・理) 理由: 教室型の授業を行うため ・ 実務経験 1年 理由:			
概況	気候( 高地気候 ) 気温( 8-37 °C位 ) 電話( □ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 下藤実調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 08 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可								
国名 モザンビーク	職種/指導科目 職種 理数科教師 (コード 692) 指導科目 (現地公用語[ポルトガル語]) Professor de Matematica	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 <table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から	2 18年度3次隊	3 19年度1次隊
JOCV	SV/短期等									
1 18年度2次隊	年 月 から									
2 18年度3次隊										
3 19年度1次隊										
大分類: 人的資源 中・小分類: 中等教育	分野: 教育 課題: 中等教育における現職教員能力向	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム								
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura									
	2) 配属先名 (日本語) サモラ マシェル中等教育校 (現地公用語) Escola Secundaria Samora Moises Machel									
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から北方向 1135 Km マニカ州シモイオ 主要都市(シモイオ市内)までの交通手段及び所要時間( )で約 時間									
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マニカ州州都シモイオの中心地にある中等教育校。2部制で中等教育前期(8, 9, 10学年)と後期(11, 12学年)を指導している。生徒数5000名(昼2700名、夜間2300名)。事務員35名、教員数85名。年間予算は、約3万USDドル。本年6月、理科実験室(物理、化学)の増築も含め改修工事が終了した。									
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府は、中等教育の充実に向けて教員の再教育や実験を取り入れた授業を行いやすい環境整備(実験室の建設や実験機材の整備)に力を入れている。同校では、平成17年6月に理科実験室(物理、化学)が完成し、特に理数科に力を入れることになった。数学は、中学校から難しい内容になっているため、基本的な理解が出来ない学生が多い。この為、分かりやすい授業の教材開発に協力できる日本人ボランティアの要請が上がったものである。									
	2) 期待される具体的業務内容 中等教育校(中学校及び高校)の数学の授業を受け持ち、モザンビーク人教師とともに指導する。 1. 数学カリキュラムにそった分かりやすい授業と教材の開発。 2. 練習問題や教師用指導書の作成。 3. 近隣中学校への講習会などによる協力。 4. 余暇活動を利用し日本文化紹介などを行う。									
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし									
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 8名 指導対象者: 学生(16から20才男女)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力								
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(理系) 理由: 中高レベルの学生を指導するため ・教員免許(中高・数) 理由: 教室型の授業を行うため ・実務経験1年 理由:									
概地域	気候(高地気候) 気温(8-37℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)									



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年10月30日

調査者名: 小林 雅子

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 20 )		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 小林 雅子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ポルトガル語])			2	18年度3次隊	
Professor de Quimica	3	19年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター(BHN, 基礎インフラ) - 教育		プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム		
中・小分類: 教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、教育の質の改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) ネルソン・マンデラ中等学校 (現地公用語) Escola Secundaria Nelson Mandela					
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 南西 方向 30 Km マニカ州マトラリオ 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 ? 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モザール(アルミ精錬工場)の社会貢献事業として、モザール住民開発協会が建設した中等教育前期(日本の中学部)を教える中等教育校。管理棟、普通教室、理科実験室(生物、化学、物理)、情報処理室、図書館、食堂、運動場等の施設がある。午前、午後の2部制で生徒数約700名。教員は30数名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年に開校したばかりの中学校のため、教育環境が未整備であり、モザール住民開発協会が施設や備品の充実を図っているが、情報処理室や理科実験室などの管理を任せる人材が不足している。また、設備を利用した教材開発や授業、カリキュラムの作成などが進んでいないことから、他の中学校で活動する理数科教師隊員の評判を聞いた学校長より協力要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 化学、生物を中心にカリキュラムに沿った実験を取り入れたわかりやすい授業の開発を行い、理科実験室の有効利用を図るとともに、実験器具、備品、試薬等の管理指導に協力する。 (1) 対象生徒は、日本の中学校レベル。 (2) 担当授業数は、週20時間程度と見込まれ、理科教師と実験を取り入れた授業を開発する。 (3) 理科実験室の備品や実験機材の管理手法なども提言し、在庫管理が出来るよう協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 化学実験室、パソコン、プリンター、各種文房具、黒板 実験機材については、来年度供与予定。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 担当教師1名(24歳、指導経験1年) 指導対象者: 教師、中学生			6) 業務で使用する言語 ○ ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (理系) 理由: 教員として活動するため ・ 教員免許 (中高・理) 理由: 教室型の授業を行うため ・ 実務経験 1年 理由:					
概 地 況 域	気候( 亜熱帯性気候 ) 気温( 15-35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年10月13日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 21 )		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[ポルトガル語])			派遣希望時期
	Physics Teacher (物理学教師)			JOCV
			SV/短期等	
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育		
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上		
プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) ビランクーロ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Vilankulo			
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から北東方向 740 Km イニャンバナネ州ビランクーロ市 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(バスで約 11時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~10 degreeを対象としており生徒数2,200名程度(6割男子)、一部寮制(2~300名収容)、昼間・夜間の2部制で教員数38名の地域の代表的公立中学校。世銀の支援により新校舎が2006年2月完成予定。教室数16室のうち4室は理科実験などのための特別室。Peace Corp. の英語教師1名配属。年間運営費300万円程度。 将来的には8~12degreeの中高一貫校となることを目指している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・物理学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・月2回実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験機材など			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員男性3名、25~40歳 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技術レベルは初級以下。		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される			
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 11~35℃位 ) 電話( □ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年10月15日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 22 )		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間				
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	指導科目			派遣希望時期			
	(現地公用語[ポルトガル語]) Chemistry Teacher (化学教師)			<table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>SV/短期等</td> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊
JOCV	SV/短期等						
1 18年度2次隊	年 月 から						
2 18年度3次隊							
3 19年度1次隊							
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム					
中・小分類: 中等教育	課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura						
	2) 配属先名 (日本語) ビランクーロ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Vilankulo						
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東 方向 740 Km イニャンバナネ州ビランクーロ市 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 11時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~10 degreeを対象としており生徒数2,200名程度(6割男子)、一部寮制(2~300名収容)、昼間・夜間の2部制で教員数38名の地域の代表的公立中学校。世銀の支援により新校舎が2006年2月完成予定。教室数16室のうち4室は理科実験などのための特別室。Peace Corp. の英語教師1名配属。年間運営費300万円程度。 将来的には8~12degreeの中高一貫校となることを目指している。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・化学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・月2回実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験機材など						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員男性3名、25~40歳 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技術レベルは初級以下。 うち1名は大学レベルの通信教育を受講中。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される						
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 11~35℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年10月16日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 23 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	指導科目 (現地公用語[ポルトガル語]) Physics Teacher (物理学教師)		派遣希望時期
		JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上	
プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) エミリア・ダウセ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Emilia Dausse		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東 方向 450 Km イニャンパネ州イニャンパネ市 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~12 degreeを対象としており生徒数2,500名程度(男女半々)、早朝・昼間・夜間の3部制で教員数68名の地域の代表的公立中高一貫校。教室数14室で42クラスを運営、他に理科室・製図室あり。 過去に Peace Corp. の英語教師1名配属。年間運営費500万円程度。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・物理学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・毎週実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験機材など		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員4名、25~40歳、うち2名は大卒レベルで11,12degree 担当、他の2名は高卒レベルで8,9,10degreeを担当。 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技術レベルは初級~中級。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される		
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 15~35℃位 ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年10月16日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 25 )		○ JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間				
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月				
	指導科目			派遣希望時期			
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ]) Biology Teacher (生物学教師)			<table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>SV/短期等</td> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊
JOCV	SV/短期等						
1 18年度2次隊	年 月 から						
2 18年度3次隊							
3 19年度1次隊							
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム					
中・小分類: 中等教育	課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura						
	2) 配属先名 (日本語) エミリア・ダウセ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Emilia Dausse						
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東 方向 450 Km イニャンパネ州イニャンパネ市 主要都市( マプト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~12 degreeを対象としており生徒数2,500名程度(男女半々)、早朝・昼間・夜間の3部制で教員数68名の地域の代表的公立中高一貫校。教室数14室で42クラスを運営、他に理科室・製図室あり。 過去に Peace Corp. の英語教師1名配属。年間運営費500万円程度。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・生物学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・毎週実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験機材、標本室など						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員5名、25~40歳、全員高卒レベルでうち2名が11,12degree 担当、他の3名が8,9,10degreeを担当。 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技術レベルは初級~中級。		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される						
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 15~35℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年10月18日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 28 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ ポルトガル 語 ]) Physics Teacher (物理学教師)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		年 月 から
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上	
プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) ブジ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Buzi		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北 方向 1000 Km ソファアラ州ブジ郡 主要都市( ベイラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 ? 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在8~11 degreeを対象としているが2006年から12degreeが設置される予定。生徒数1,640名程度(男子65%)、早朝・昼間・夜間の3部制で教員数27名の公立中高一貫校。教室数16室で30クラスを運営。 一部寮制で200名収容。年間運営費350万円程度。 現在2代目 Peace Corp. の英語教師1名・生物教師1名(ともに女性)が配属。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・物理学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。 ・理科室設置に向けた知識・ノウハウ提供、必要機材リストアップなど必要となる見込み。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室のための教室一室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員2名、30~40歳、高卒レベル。 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技術レベルは初級~中級。		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される		
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 18~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年10月18日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 29 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	職種 理科教師 (コード 692 ) 指導科目 (現地公用語[ ポルトガル 語 ]) Chemistry Teacher (化学教師)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		SV/短期等
		JOCV	
		1 18年度2次隊	年 月 から
		2 18年度3次隊	
		3 19年度1次隊	
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム	
中・小分類: 中等教育	課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) ブジ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Buzi		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北 方向 1000 Km ソファアラ州ブジ郡 主要都市( ベイラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 ? 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 現在8~11 degreeを対象としているが2006年から12degreeが設置される予定。生徒数1,640名程度(男子65%)、 早朝・昼間・夜間の3部制で教員数27名の公立中高一貫校。教室数16室で30クラスを運営。 一部寮制で200名収容。年間運営費350万円程度。 現在2代目 Peace Corp. の英語教師1名・生物教師1名(ともに女性)が配属。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・化学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレードアップのための研修授業の実施なども求められる。 ・理科室設置に向けた知識・ノウハウ提供、必要機材リストアップなど必要となる見込み。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室のための教室一室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員1名、40歳、学歴はないが教員歴は長い。 2006年からさらに1名化学専任教員を増員予定。 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技術レベルは初級~中級。		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される		
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 18~35℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  HS )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年11月1日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 30 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目 (コード 692) 職種 理数科教師 指導科目 (現地公用語[ ポルトガル 語 ]) Mathematics Teacher	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
モザンビーク				1 18年度2次隊	年 月 から
				2 18年度3次隊	
				3 19年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育		プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura				
	2) 配属先名 (日本語) ナカラ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Nacala				
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東 方向 2,500 Km ナンブラ州ナカラ市 主要都市( ナンブラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~12 degreeを対象としており生徒数3,370名程度(うち女子930名程度)、朝・昼・夜の3部制で教員数60名の地域の代表的公立中高一貫校。2006年に校舎を増設予定。年間総予算額250万円程度。 外国からの援助は資金的にも人員的にも特になし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・数学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・15日毎に実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。 ・空き時間にPCインストラクターとしての活動も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
概 況 域	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員4名、25~40歳、うち2名は学歴は高卒程度だが熟練、他の2名は大学レベルだが教員としては初級レベル 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技能レベルは初級程度。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される ・ 教員免許(中高・数) 理由: 同僚教員への指導を行うため				
概 況 域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20~35℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成17年11月1日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 31 )		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[ ポルトガル 語 ])		1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
	Physics Teacher		年 月 から
大分類: 人的資源	分野: 基礎教育	プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム	
中・小分類: 中等教育	課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) ナカラ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Nacala		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東 方向 2,500 Km ナンブラ州ナカラ市 主要都市( ナンプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~12 degreeを対象としており生徒数3,370名程度(うち女子930名程度)、朝・昼・夜の3部制で教員数60名の地域の代表的公立中高一貫校。2006年に校舎を増設予定。年間総予算額250万円程度。 外国からの援助は資金的にも人力的にも特になし。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・物理学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・15日毎に実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ポトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。 ・空き時間にPCインストラクターとしての活動も期待される。 ・理科室を増設予定であり、設備・備品などについても助言を求められる可能性がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在のところ理科室はないが、他の教室を理科室に転用可能。実験機器等はなし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員4名、25~40歳、うち2名は学歴は高卒程度だが熟練、他の2名は大学レベルだが教員としては初級レベル 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技能レベルは初級程度。		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される		
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20~35℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青  SV  日S )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年11月1日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号 ( JL 251 - 05 - 1 - 32 )		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目 職種 理数科教師 (コード 692) 指導科目 (現地公用語[ポルトガル語]) Chemistry Teacher	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育		プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministério de Educação e Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) ナカラ中等学校 (現地公用語) Escola Secundária de Nacala			
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から北東方向 2,500 Km ナンプラ州ナカラ市 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~12 degreeを対象としており生徒数3,370名程度(うち女子930名程度)、朝・昼・夜の3部制で教員数60名の地域の代表的公立中高一貫校。2006年に校舎を増設予定。年間総予算額250万円程度。 外国からの援助は資金的にも人力的にも特になし。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・化学専任教員の一人として実際の昼間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・15日毎に実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。 ・空き時間にPCインストラクターとしての活動も期待される。 ・理科室を増設予定であり、設備・備品などについても助言を求められる可能性がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在のところ理科室はないが、他の教室を理科室に転用可能。実験機器等はなし。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員4名、25~40歳、うち2名は学歴は高卒程度だが熟練、他の2名は大学レベルだが教員としては初級レベル 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技能レベルは初級程度。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される ・教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため			
概 地 況 域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20~35℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年11月2日

調査者名: 伊東一郎調整員

要請番号( JL 251 - 05- 1 - 33 )		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
モザンビーク	職種 理数科教師 (コード 692 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ]) Physics Teacher			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育		
中・小分類: 中等教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、質の向上		
プログラム名: 中等教育の質の向上プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educação e Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) モザンビーク島中等学校 (現地公用語) Escola Secundaria da Ilha de Moçambique			
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東 方向 2,450 Km ナンブラ州モザンビーク島 主要都市( ナンプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 8~10 degreeを対象としており生徒数640名程度(うち女子30%程度)、朝・昼・夜の3部制で教員数20名程度の島で唯一の公立中学校。教室数7室で年間総予算額135万円程度。 外国からの援助は資金的にも人力的にも特になが、2004年まで日本人女性英語教師が6年間、個人契約で勤務。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国中学校教育一般の大きな問題として、中学校教員としての教育・訓練を受けた有資格の適格な人材が極めて乏しく特に理数科教員は確保困難であるために十分な中学校教育が行えないことが挙げられる。当面の間この深刻な教員不足をJOCVなどの派遣を求めて補完しつつ、並行的にボランティアとの実際の教育業務を通じて当国教員の養成および質的向上を図ることが要請理由である。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・物理学専任教員の一人として実際の屋間部授業クラスを受け持ちつつ、必要に応じて現地教員と共同で授業を行うなど、同僚教員のレベルアップを目的とした授業方法についての助言・提案、ノウハウの伝授を行う。 ・毎週実施されている分野別の校内教員間レベルアップミーティング(研修)、3ヵ月毎の分野別技能研修に参加し、問題点指摘・改善に向けたアイデア提供など、専門的視点から同分野担当教員全体の質的向上・ボトムアップを図る。 ・場合によっては、必要に応じて現地教員を対象にグレイドアップのための研修授業の実施なども求められる。 ・空き時間を活用した日本文化紹介、スポーツ指導など生徒の新しい知識・経験のための専門分野外活動も期待される。 ・理科室新設のための設備・備品などについても助言を求められる可能性がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在のところ理科室はないが、他の教室を理科室に転用可能。実験機器等はなし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員2名、30~40歳、うち1名は臨時教員。 専門的教育・訓練を受けておらず、専門教員としての技能レベルは初級程度。		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(理系) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 教員免許(中高・理) 理由: 同僚教員への指導を行うため ・ 実務経験1年 理由: 業務内容から最低限必要と判断される			
概地域	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 20~38.℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			